# 三重県の文化財保護

## 令和3年度



県指定有形文化財 春日神社拝殿 修理状況

2023,2 三重県教育委員会

#### 例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課が令和3年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館が年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町文化財指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

#### 目 次

I	文化財の指定・登録
1	国指定等文化財の指定等
2	
3	三重県文化財保護審議会4
II	県実施の調査・保護事業
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	天 ネコギギ 天然記念物緊急調査事業
ITT	文化財補助事業等
1	
2	
3	
IV	文化財の管理・普及
1	—··—
2	
3	
4	文化財の公開・普及40
V	資料紹介
	重要文化財 工芸品 石造燈籠

【表紙 県指定有形文化財 春日神社拝殿修理状况】 【裏表紙 三重県内国・県指定等文化財数】

### I 文化財の指定・登録

#### 1 国指定等文化財の指定等

(1) 有形文化財(建造物)の登録

24-0290~0296 旧喜多藤

別館・大広間棟・翠明荘・皐月寮・艶秀亭・便所棟・表門

登録日:令和3年10月14日

所 在 地: 名張市本町

所有者:個人

建築年代:別館・便所棟・表門:大正12年

艶秀亭:昭和7年

大広間棟・翠明荘・皐月寮:昭和11年

登録基準:(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概 要:旧喜多藤は名張市中心部にあり、初瀬街道

に面した本町通りに位置する。喜多藤は、

屋号「北出屋」として明治時代以前から旅館を営み、明治時代に「喜多藤」と改名した。昭和56年に廃業するまで、名張川沿いに建つ料亭旅館として隆盛した。

別館は切妻屋根の木造二階建てで、二階の名張川側はガラス窓開口として眺望を誇る。 大広間棟は入母屋屋根の木造二階建てで、二階に44畳の大広間があり、結婚式の披露 宴会場としても利用されていた。旧喜多藤は初瀬街道や名張川沿いの歴史的景観を形成 し、料亭旅館の繁栄を現在に伝えている。

#### 24-0297~0298 松井真珠 店舗・蔵

2棟

7棟

登録日:令和3年6月24日所在地:志摩市阿児町神明所有者:株式会社松井真珠店

建設年代:店舗:昭和4年頃/昭和48年改修

蔵:昭和26年/昭和61年改修

登録基準:(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概 要:松井真珠店は賢島の海岸通りにあり、店舗 間口を英虞湾に面して建つ。松井家は明治

38年から志摩市内で天然真珠の買付・販売を行い、昭和4年の志摩電気鉄道(現在の

駅前に真珠販売の店舗を構え、現在に至る。 語舗、2階を客室や居間として利用している。

近畿日本鉄道志摩線)の開業に伴って賢島駅前に真珠販売の店舗を構え、現在に至る。 店舗は寄棟屋根の木造二階建てで、1階を店舗、2階を客室や居間として利用している。 蔵は主に商品の真珠を納めるためのもので、鉄筋コンクリート造二階建てである。松井 真珠店は、賢島が観光開発された昭和前期頃の建造物で、真珠生産地で小売業を営んだ 最初の例と考えられ、真珠養殖業の歴史を考える上でも貴重な事例である。



#### 24-0299~0310 長井家住宅(梅屋)

11棟・1基

主屋・離れ・渡り廊下・南蔵・東蔵・西蔵・事務所棟・女中部屋・稲荷社・正門及び石積・外塀 及び通用門・内門、内塀及び通用門

登録日:令和3年6月24日 所在地:北牟婁郡紀北町東長島

建設年代:主屋:江戸末期/昭和6年増築・

同 48 年改修、

南蔵:江戸末期

東蔵:江戸末期/昭和前期改修、 西蔵:江戸末期/明治中期改修

事務所棟:明治中期/昭和42年頃改修

女中部屋:昭和3年 渡り廊下、外塀及び通用門・内門、内塀及び通用門:昭和6年頃

正門及び石積:昭和6年頃(石積)、昭和44年頃(正門) 離れ:昭和7年頃/昭和44年増築、稲荷社:昭和44年頃

登録基準:(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概 要:長井家は、江戸時代には庄屋を務め、明治時代から現在まで林業を営んでいた。敷地のほぼ中央に建つ主屋は切妻屋根の木造平屋建てで、内塀によって区画された中庭が一望できる和室があり、吟味した良材により丁寧に造作されている。離れは寄棟屋根の木造二階建てで、二階には茶室に見立てた上質な部屋が設けられている。南蔵は家財蔵、東蔵は農業用倉庫、西蔵は日常的な用具を保管する倉庫として使用された。敷地内には、事務所棟、女中部屋、商売繁盛を願う稲荷社など、家業の林業に関わる建物が立ち並んでいる。石積と植栽で構成される正門には、ヒノキ製の両開き扉が取り付けられ、重厚な風格を漂わせている。

#### 24-0311~0312 星出館 主屋・塀

2棟

登 録 日:令和3年10月14日

所 在 地:伊勢市河崎

所有者:個人

建設年代:主屋:昭和2年

塀:昭和2年頃/平成30年改修

登録基準:(二)造形の規範となっている

概 要:星出館は、大正 13 年に開通した県道に面

して昭和2年に建てられた旅館である。 主屋は入母屋造桟瓦葺の2階建てで、不定

形の敷地に雁行して建てられている。玄関は唐破風屋根で重厚感のある外観となっている。1階は応接室・食堂・炊事場・浴室・事務室がある。2階は客室で、中庭をはさんで北に7室、南に5室がある。客室「菊」は10畳間で床の間の幅も他の部屋に比べて大き

く、凝った意匠の欄間もあり、格の高い部屋と考えられる。中庭周りの2階は廊下で、 南の一部は趣向を凝らした赤い橋の渡り廊となっている。玄関に向かって右側に建つ塀 は、桟瓦葺きで上部が櫛形下地窓を開けた漆喰壁、腰部が縦板張りである。星出館は、 昭和初期の宿の姿を現在に残す貴重な建物である。

### 2 市町指定文化財の指定等

### (1) 指定

市町	種別	名称	所在地	所有者 (保持団体)	指定日
桑名市	有形文化財 (美術工芸品)	赤須賀漁業協同組合文書	桑名市多度町多度二丁目	赤須賀漁業協同組合	R3.4.27
四日市市	有形文化財 (美術工芸品)	槍 銘 備州長船法光 長享 二年八月日(伝矢田監物所用)	四日市市安島 (四日市市立博物館)	宗教法人 安性寺	R3.10.27
明和町	有形文化財 (美術工芸品)	木造阿弥陀如来立像	多気郡明和町大淀乙	宗教法人 長光寺	R4.2.25
伊勢市	有形文化財 (古文書)	掃守某畠地売券	伊勢市神田久志本町	皇學館大學	R3.11.29
伊賀市	有形文化財 (美術工芸品)	大村神社梵鐘	伊賀市阿保	大村神社	R4.3.18

### (2)解除

市町	種別	名称	所在地	所有者 (保持団体)	解除日
東員町	天然記念物	トウインヤエヤマザクラ	員弁郡東員町城山	東員町	R4.2.28

### 3 三重県文化財保護審議会

(1) 審議会委員(任期:令和2年9月24日~令和4年9月23日)

	氏名	<u>ጎ</u>		担当分野	所 属
黒	田	龍	=	建造物	神戸大学大学院名誉教授
岡	田	昌	彰	建造物	近畿大学教授
梶	谷	亮	治	絵 画・工 芸	奈良国立博物館名誉館員
山	П	泰	弘	絵 画・工 芸	三重大学教授
永	島	明	子	絵 画・工 芸	京都国立博物館室長
伊	東	史	朗	彫刻	和歌山県立博物館長
松	岡ク	美	子	彫刻	近畿大学准教授
藤	澤	典	彦	彫刻・考古資料・歴史資料(石造物)	大阪大谷大学非常勤講師
岡	野	友	彦	文書・典籍・歴史資料	皇學館大学教授
岡	嶌 億	拿久	子	文書・典籍・歴史資料	天理大学附属天理図書館稀書目録室長
櫻	井	治	男	民 俗	皇學館大学名誉教授
鬼	頭	秀	明	民 俗	中京大学非常勤講師
広	瀬	和	雄	考古資料·史跡·埋蔵文化財	国立歴史民俗博物館名誉教授
小	澤		毅	考古資料·史跡·埋蔵文化財	三重大学教授
高	橋	知 奈	津	名 勝 ・ 埋 蔵 文 化 財	奈良文化財研究所研究員
森		誠		天然記念物(動物)	岐阜協立大学大学院教授
前	迫	ゆ	り	天然記念物(植物)	大阪産業大学大学院教授
道	林	克	禎	天然記念物(地質・地形)	名古屋大学教授

### (2)審議会

	日 時	令和3年8月6日(金)13時30分~16時00分
	場所	三重県庁 7階 教育委員室
第 1 回	内容	<ul><li>○報告 令和3年度文化財保護事業について 国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について</li><li>○諮問 三重県指定有形文化財の名称変更について</li><li>○審議 三重県指定有形文化財の名称変更について</li><li>○答申 三重県指定有形文化財の名称変更について</li></ul>

### Ⅱ 県実施の調査・保護事業

#### 1 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業

【事業費 2,299,639 円(国 2/3 1,533,000 円、県 766,639 円)】

#### (1) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

おおむね8年に一度実施されるカモシカ特別調査の補完のため、特別調査が実施されない年度 に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。

調査指導員	富田靖高柳				175242	,		(三重大学 橋本幸彦			学環境	青報学部	『准教技	受)
	松	阪	市	木下	幸一	・木下	康次	紀北町	旧海	山町	平山	彰也・	世古	錬
現地調査員	大	台	町	中須	真史	・橋爪	弘樹	尾	鷲	市	吉澤	映之・	吉澤	重之
	紀北町	旧紀伊	長島町	森井	大輔	・深瀬	優貴				吉澤	恵美		
連絡会議	開	催	В	※新型	믿그ㅁ;	ナウイノ	レス感染	· ·症拡大防	ち止のた	:め中.	止			

#### (2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査

おおむね8年に一度実施されるカモシカ特別調査の補完のため、特別調査が実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。

調査指導員	富田靖男(元三重県立博物館長)、武田明正(三重大学名誉教授) 高柳 敦(京都大学大学院農学研究科講師)、橋本幸彦(四日市大学環境情報学部准教授)										
	いなべ市藤原町	坂倉 義行・三輪 英夫	菰 野 町	満田 学・森 豊							
現地調査員	いなべ市北勢町	小森 良一・出口 幸雄	四日市市	橋本 幸彦・ サウド パワン							
	いなべ市大安町	伊藤 友貴・山田 忠俊	鈴 鹿 市	前田 有・小岐須 佐典							
連絡会議開催日※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止											

#### (3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害 状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する会議で、文 化庁と開催地の地方公共団体が主催している。

令和3年度は、三重県が開催自治体であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 文化庁と協議のうえ、令和4年度へ延期することとなったため、本年度の開催は見送られた。

#### 2 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進事業

【事業費 550 千円 (県 480 千円)】

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(平成16.7.7登録、平成28.10.24追加登録)の良好な保存管理のため、文化庁、奈良県・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った。また、「海女漁の技術」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成を図った。

- (1)世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会【三重県負担金 220千円】
  - ① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』(以下、三県協議会という)は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。会長・副会長・委員及び監事で組織されており、事務局は和歌山県(商工観光労働部観

光振興課)に置かれている。三重県における役職の構成は、以下のとおり。

副会長 一見勝之(三重県知事)

委員 木平芳定(三重県教育委員会教育長)、河上敢二(熊野市長)、 中井克佳(紀北町教育委員会教育長)

監事 佐脇優子(三重県教育委員会育成支援・社会教育担当次長)

② 三県協議会総会

開催方法 書面協議

議事内容 令和2年度の事業報告・決算・監査報告、令和3年度事業計画・予算案

事業計画 世界遺産の保存等に関する定期報告書の作成、保全状況のモニタリング調査と保存管理の実施、専門委員会の開催、行政担当者会議の開催、普及啓発活動(「紀伊山地の参詣道ルール」の周知)、シンボルマークの利用促進

③ 三県協議会専門委員会

開催日時 令和4年1月11日(火)13:30~16:30

場 所 大阪府教育会館 たかつガーデン (大阪市天王寺区東高津町7番11号)

内 容 紀の川慈尊院地区の堤防整備、世界遺産追加登録に係る取り組み、洋上風力発電、 昨年度書面報告議題

④ 第8回 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」行政担当者会議

開催日時 令和4年3月23日(水)14:00~16:30

場 所 オンライン

内 容 講演 1 平成23年度台風12号構成資産復旧工事集成と経過観察 仲原知之(和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課)

講演 2 世界遺産の参詣道保全活動「道普請し

大谷拓未(和歌山県商工観光労働部観光局観光振興課)

世界遺産の保全に係る意見交換等

#### (2) 県内の世界遺産保存管理

① 三重県世界遺産保全推進協議会幹事会

開催日時 令和3年10月28日(木)10:30~12:00

場 所 三重県尾鷲庁舎(尾鷲市坂場西町1-1)

内 容 世界遺産態野参詣道の保全にかかる課題

② 世界遺産講演会

開催方法 Youtubeにて動画公開(社文課TV)

公開日 令和3年11月19日(金)

内 容 世界遺産 熊野参詣道伊勢路 いまこそ聞きたい17の質問 伊藤文彦・水谷侃司(三重県教育委員会)

- (3) 海女習俗に関する情報発信
  - ① 海女映像展

開催期間・場所 令和3年10月28日(木)~31日(日)埼玉・イオンレイクタウン越谷 令和3年11月12日(金)~14日(日)愛知・イオン新瑞橋 令和3年12月3日(金)~5日(日)京都・イオンモール京都桂川

② 三重・石川・福井3県海女漁合同パネル展示

開催期間・場所 令和3年10月26日(火)~11月23日(祝・火)三重会場・三重県立図書館令和3年12月1日(水)~12月10日(金)福井会場①・福井県生活学習館令和3年12月14日(火)~24日(金)福井会場②・三国コミュニティーセンター令和4年2月15日(火)~28日(月)石川会場・石川県庁

#### 3 史 県内遺跡 発掘調査等事業

【事業費 13.356 千円(国 1/2 6.678 千円・県 1/2 6.678 千円】

(1) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査【事業費 2,068 千円(国 1/2 1,034 千円・県 1/2 1,034 千円)】 県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。

(県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査)

遺跡名	所在地	原 因	期間	面積 ㎡	主要遺構、遺物	
小片野新田 遺跡	松阪市小片野町	高度水利機能確保基 盤整備事業	R3.8.25~ R4.1.28	1,3 23	掘立柱建物、土坑、溝、墓 土師器、山茶碗、短刀、銭貨	
神田遺跡	多気郡多気町片野	多気・大台地区県営 中山間地域総合整備 事業	R3.9.13~ R3.9.14	335	溝、ピット 遺物なし	

(2) 埋蔵文化財出土遺物保存処理【事業費 718 千円(国 1/2 359 千円・県 1/2 359 千円】 亀山市井田川茶臼山古墳出土の鉄製品のうち、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、恒久保存を図る。令和3年度は、合計 11 点の長頸鏃の保存処理を実施。

委託:(株)吉田生物研究所

(3) 国史跡斎宮跡発掘調査【事業費 10,570 千円(国 1/2 5,285 千円・県 1/2 5,285 千円)】 国史跡斎宮跡の西部において、飛鳥時代の斜方位区画の規模・構造を把握し、飛鳥時代の斎宮の実態を解明するための調査として、約 296 ㎡の計画調査(第 200 次)を実施した。

### 4 県内埋蔵文化財 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業

【事業費 2,000 千円(国 1/2 1,000 千円・県 1/2 1,000 千円】 学校等で出土品等の公開・活用や、埋蔵文化財を題材とした教材の製作・活用、および体験事業を実施して地域の魅力を理解し、地域に根差した人材の育成を行うことを通して、魅力ある地域づくりを目指した。

#### 5 重文 三重県斎宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業

【事業費 2,040 千円 (国 1/2 1,020 千円・県 1/2 1,020 千円)】 斎宮跡出土品について保存修理を行う。令和3年度は、土師器5点について、解体、クリーニング、強化処置、再接合、復元、補彩、保存処理を行った。

委託: (株) 吉田生物研究所

### 6 重文 旧永島家襖絵〈曽我蕭白筆〉 防災施設整備事業

【事業費 20,073 千円 (国 65% 13,047 千円・県 35% 7,026 千円)】

三重県立美術館の防火・防犯設備改修を行った。

委託:展示品撤去復旧…日本通運株式会社三重支店、防犯カメラシステム更新…ミオンエンジニ ア株式会社、防火シャッター改修・漏電継電器改修…イセット株式会社、非常用放送設備 改修…イー・ダブリュ・エス株式会社、防排煙設備改修設計…アルテック設計

### 7 天 ネコギギ 天然記念物緊急調査事業

【事業費 300,000 円 (県単費)】

天然記念物ネコギギ保護管理指針改定に向けた検討委員

平成17年3月の策定から16年が経過した天然記念物ネコギギ保護管理指針を改定するため、 検討委員会を開催した。

指	導	委	員	渡辺勝敏 田代 喬	(岐阜協立大学経済学部教授) (京都大学大学院理学研究科准教 (名古屋大学減災連携研究センタ (国立研究開発法人土木研究所を)	ター特任教			
連	連絡会議 開催日 令和3年12月10日 場所 ※ネット会議 (Zoom) で開催								

### Ⅲ 文化財補助事業等

### 1 国庫補助事業

### (1)建造物

事業者	(公財)諸戸財団	事	業名	重文 諸戸家住宅主屋ほか 5 棟 建造物保存修理						
所在市町	桑名市	総事	業費	3,300,000,000	総事業期間	H22-R4				
R 3 度事業額	379,000,000	国補	助 額	322,150,000	県 補 助 額	18,000,000				
事業内容	主屋ほか5棟の解体・半解体工事。 R3度:玄関及び座敷…仮設工事、玉突場…左官工事、主屋…仮設工事・解体工事・木工事・屋根工事・ 左官工事・構造補強工事、主屋洋室…木工事・左官工事、表門…仮設工事・曳屋工事・基礎工事・木 工事・屋根工事・構造補強工事、発掘調査									
備考	設計監理:(公財)文化財 復元屋、ステンドグラス									

事業者	宗教法人 高倉神社	事 業 名	重文 高倉神社本殿ほか2棟 防災施設整備(建造物)(防災施設等)							
所在市町	伊賀市	総事業費	36,360,000	総事業期間	R2-3					
R 3 度事業額	28,584,000	国補助額	22,867,000	県 補 助 額	2,858,000					
事業内容	溶 消火設備工事(貯水槽点検補修・ポンプ更新・放水銃更新(自動首振)・消火栓更新(易操作性)・機器 類設置)、警報設備工事(自動火災報知設備更新、炎感知器設置)、避雷針基礎補強工事、支障木伐採									
備考	設計監理:永田設計事務所、工事請負: (株)扇港電機									

事	業	者	(公財)諸戸財団	事	業		名	重文 諸戸家住宅主屋ほか 5 棟 防災施設整備(建造物)(防災施設等)							
所	在市	町	桑名市	総	事	業	費	130,535,000	総	事業	美 期	間	R3-4		
R 3	度事業	Ě額	65,268,000	国	補	助	額	55,477,000	県	補	助	額	4,895,000		
事	業内	消火設備工事(パネルポンプ室付貯水槽設置・消火栓設置(易操作性)・機器類設置)、警報設備工事(主屋以外:自動火災報知設備設置、炎感知器設置)、防犯カメラ設置、赤外線センサー設置													
備		考	設計監理:永田設計事務 業所、発掘調査:(株)					能美防災(株)中部支充	±۰、۱	ノーダ	一探	查:/	応用地質(株)東京営 		

事	業	者	宗教法人 専修寺	事	弟	Ě	名	国宝・重文 専修寺御影堂ほか 12 棟 防災施設整備 (建造物) (防災施設等)				
所	在市	町	津市	総	事	業	費	28,265,280	総事業期間	R3		
R :	3度事	業額	28,265,280	玉	補	助	額	22,612,000	県 補 助 額	1,794,000		
事	業内	容	警報設備工事(自動火災	警報設備工事(自動火災報知設備追加設置、炎感知器追加設置)、防犯カメラ・モニター等更新								
備		考	設計監理:永田設計事務	設計監理:永田設計事務所、工事請負: ニッタン (株)中部支社								

事	業	者	鳥羽市	事	業	名	登録 旧鳥羽小学校校舎 開活用)	登	録有	形文化	比財廷	造物保存修理(公
総	事業	費	94,321,726	総『	事業其	阴間	H26-R6					
R	3度事業	業額	8,308,300	国	補助	額	5,400,000	県	補	助	額	_
事	業内	容	耐震補強工事(校舎外壁改修)									
備		考	技術指導:(株)文化財	構造	計画、	工事詞	請負 : (株) ヨシモクスペ	ース <sup>-</sup>	デザー	イン		

事業者	有限会社 麻吉	事業	名	登録有形文化財(建造物) 麻吉旅館聚遠楼ほか2件 美観 向上整備				
所在市町	伊勢市	総事業	費	21,963,416	総事業期間	R2-R3		
R 3度事業額	10,169,632	国 補 助	額	5,592,000	県 補 助 額	_		
事業内容	本館及び前蔵の屋根美額	見向上						
備考	設計監理:(有)高橋徹	都市建築設記	十工房	房、工事請負:(株)廣垣				

事業者	個人	事	業	名	登録有形文化財(建造物	か)上野文化センタ·	一 美観向上整備
所在市町	伊賀市	総	事業	<b>費</b>	3,770,000	総事業期間	R3
R 3 度事業額	3,770,000	国	補助	額	2,450,000	県 補 助 額	_
事業内容	屋根の錆除去・再塗装、	外星	き洗浄	・トツ	プコート塗布、正面テン	ト庇の張替	
備考	工事請負:(株)丸栄建	設					

### (2)美術工芸品

事業者	宗教法人 専修寺	事業 ※	名 重文 専修寺聖教 美術	江芸品保存修理			
所在市町	津市	総事業	54,697,000	総事業期間	H21-R5		
R 3 度事業額	3,584,810	国補助	項 2,329,000	県 補 助 額	358,000		
事業内容	専修寺聖教 82 点のうち、「見聞集」「聖法輪蔵四・五・廿三」「選択本願念仏集上 一・二・四」7点の 修理(令和3年度・令和4年度の2か年計画)						
備考	委託:(株)松鶴堂						

事	業	者	松阪市	事	業	名	重文 松浦武四郎関係資料 美術工芸品保存修理
総	事業	費	52,928,000	総	事業 期	目間	H25-R5
R	3度事業	業額	2,750,000	国	補助	額	1,375,000 県 補 助 額 —
事	業内	容	松浦武四郎関係資料の	うちー	蛤観音	図」	(掛幅装、1幅)・「渋団扇帖 二」(折本装、1帖)の修理
備		考	委託:(株)坂田墨珠堂	:			

事業者	延寿院	事	業	名	重文 石造燈籠 美術工	芸品保存	修理	
所在市町	名張市	総事	業	費	4,895,872	総事	業期間	R3
R 3度事業額	4,895,872	国補	助	額	3,662,000	県 補	助額	488,000
事業内容	石造燈籠本体の修理・ク	石造燈籠本体の修理・クリーニング、石柵撤去、木柵設置						
備考	委託:(公財)元興寺文化	委託:(公財)元興寺文化財研究所(本体修理)、(株)谷本石材(石柵撤去)、鈴木工務店(木柵設置)						

事業者	宗教法人 慈恩寺	事	業	名	重文 木造阿弥陀如来立 (防災設備・非公共)	像(本堂安置) 美	<b>美術工芸品保存修理</b>
所在市町	亀山市	総	事 業	費	770,000	総事業期間	R3
R 3度事業額	770,000	国	補助	額	500,000	県 補 助 額	77,000
事業内容	防犯カメラ、センサーラ	ライト	への設置	İ			
備考	委託:(有)大森電機工第	斷					

事	業	者	松阪市	事	業	名	重文 松浦武四郎関係資料 防災施設整備(美術工芸品·公共)			
総	事 業	費	28,375,000	総『	事業 期	間	R3			
R	3度事業	額	28,375,000	国	補助	額	18,443,000 県 補 助 額 一			
事	業内	容	収蔵庫内ガス消化設備の	収蔵庫内ガス消化設備の導入、収蔵庫入口扉の取り替え、展示室排煙装置の改修						
備		考	委託:(有)伊藤工務店	i						

### (3)無形文化財

事 業 者	伊勢型紙技術保存会	事	業	名	重無 伊勢型紙 無形文化財(伝承)団体
所在市町	鈴鹿市	総	事	業費	265,020,000 総事業期間 H5-
R 3度事業額	11,570,000	国	補」	助額	10,000,000 県 補 助 額 700,000
事業内容	技術錬磨のため復刻作品 行い、技術の保存を図っ			佐承者	の養成のための研修講座、原材料(型地紙)や諸道具の確保を

### (4) 民俗文化財

事業者	桑名石取祭保存会	事 業	名	重無民 桑名石取祭の祭	車行事 民俗文化則	才伝承・活用等
所在市町	桑名市	総事業	費	60,254,664	総事業期間	H24-
R 3度事業額	5,623,204	国 補 助	額	2,811,000	県 補 助 額	562,000
事業内容	今中町本楽用天幕修理、 車町旗復元新調、(2力			修理、寿町祭車破魔鉄輪等	等新調(2カ年計画	の2年目)、萱町祭
備考	藤井健3 山崎 岡 二宮義信 保存伝承部会:令和3年	三(元京都市 別(金沢美術 三(慶二級選 〒4月22日	産業 芸築設 、令	非常勤講師)、鬼頭秀明 技術研究所繊維技術セン・ 大学学長)、黒田大介(針計事務所) 和3年7月26日、令和3 中町・寺町本楽用天幕、萱	ター研究部長)、 高鹿工業高等専門学校 3年10月20日、全	和4年2月4日

事業者	上野文化美術保存会	事 業 名	重無民 上野天神祭のダ	ンジリ行事 民俗文	て化財伝承・活用等
所在市町	伊賀市	総事業費	58,440,065	総事業期間	H28-
R 3度事業額	3,700,002	国補助額	1,850,000	県 補 助 額	370,000
事業内容	福居町楼車前水引幕復元	- 元新調(3ヵ年計	画の3年度目)		
備考	京都市産美 二宮義信	美技術研究所繊維 (慶二級建築設計 1 日、令和 3 年 1	常勤講師)、久保智康(京 技術センター研究部長)、 事務所) 0月12日、令和4年2月	福田良彦(伊賀市文	

事 業 者	富田鯨船保存会連合会	事 業 名	重無民 鳥出神社の鯨船	承・活用等					
所在市町	四日市市	総事業費	9,981,082	総事業期間	R1-				
R 3度事業額	2,631,027	国補助額	1,315,000	県 補 助 額	263,000				
事業内容	中島組神徳丸横幕の復元新調(2ヵ年計画の2年目)								
備考		陣織会館顧問)、二級建築設計事	野村史隆(元海の博物館 務所)、山崎 剛(金沢美	宮職員)、	<b>ໄ保護審議会委員)</b> 、				

事業者	高向区	事 業 名	重無民 御頭神事 民俗	文化財伝承・活用等	Ē					
所在市町	伊勢市	総事業費	3,442,170	総事業期間	R3-R4					
R 3 度事業額	3,442,170	国補助額	1,721,000	県 補 助 額	344,000					
事業内容	御頭修理・麻緒新調(御頭	卸頭修理・麻緒新調(御頭2頭分)、太鼓2胴修理、太鼓2胴新調								
備考	鬼頭秀明(中京都區) 出川曉(京都區) 修理指導委員会:令和3年	指導委員: 櫻井治男(皇學館大学名誉教授、三重県文化財保護審議会委員)、 鬼頭秀明(中京大学講師、三重県文化財保護審議会委員)、 山川曉(京都国立博物館企画室長兼工芸室長) 修理指導委員会:令和3年10月11日、令和4年2月7日 請負:株式会社 川島織物セルコン(御頭)、中村太鼓店(太鼓)								

### (5) 記念物

事	業	者	松阪市	事 業 2	名	史 松坂城跡 歴史活き活き!史跡等総合活用整備							
総	事業	費	617,361,000	総事業期	間	H26-R14							
R 3	度事業	€額	43,508,000	国補助	額	21,754,000 県 補 助 額 3,045,000							
事	業内	容	危険木・支障木伐採実施	6険木・支障木伐採実施設計及び伐採、石垣整備工事実施設計、便所建設実施設計及び工事									
備		考	河北秀実(元三章 小澤毅(三重大等 整備検討委員会:令和 3	委員:千田嘉博(奈良大学教授)、門暉代司(松阪市文化財保護審議委員)、 河北秀実(元三重県埋蔵文化財センター所長)、内田和伸(奈良文化財研究所)、 小澤毅(三重大学教授)、西形達明(関西地盤環境研究センター顧問) 整備検討委員会:令和3年7月1日、令和3年12月23日、令和4年3月14日 業務委託:(株)空間文化開発機構、松阪飯南森林組合、(株)平田組									

事業者	宗教法人 神宮	事 業 名	史 旧林崎文庫 歴史活き活き!史跡等総合活用整備							
総事業費	142,232,000	総事業期間	R1-R4							
R3度事業額	65,577,000	国補助額	39,346,000 県 補 助 額							
事業内容	屋根工事・補強工事	屋根工事・補強工事								
備考	委員:菅原洋一(三重大学名誉教授)、小澤毅(三重大学教授) 活用整備事業委員会:令和3年6月28日、令和4年3月16日 工事請負:(株)富士建設									

事 業 者	伊賀市	事 業 名	史 伊賀国庁跡 歴史活き活き!史跡等総合活用整備						
総事業費	102,296,000	総事業期間	R1-7						
R 3 度事業額	10,122,000	国補助額	5,061,000 県 補 助 額 708,000						
事業内容	保存整備工事(造成・雨水排水工事)								
備考	委員:小澤毅(三重大学教授)、寺崎保広(奈良大学名誉教授)、高瀬要一(元奈良文化財研究所) 穂積裕昌(三重県埋蔵文化財センター)、上出通雄(府中地区住民自治協議会)、 田中栄一(坂之下区長) 整備検討委員会:令和4年2月16日 業務委託:(株)エス・ツー建設								

事	業	者	津市	事	業	名	史 多気北畠氏城館跡	歴史	活き	活き	! 史跡	<b>i</b> 等総合活用整備
総	事業	費	36,371,000	総引	事業 期	間	R3					
R 3	度事業	€額	36,371,000	国	補助	額	1,670,000	県	補	助	額	_
事	業内	容	図面作成・斜面復旧工	図面作成・斜面復旧工								
備		考	工事請負:(株)山川測量	工事請負:(株)山川測量設計コンサル(図面作成)、(株)磯田土建(斜面復旧工)								

事業者	明和町	事 業 名	史 斎宮跡 史跡等買上げ(直接買上げ)
総事業費	10,841,591,000	総事業期間	S54-R15
R 3 度事業額	56,493,000	国補助額	45,194,000 県 補 助 額 8,473,000
事業内容	史跡指定範囲の公有地位	ե	

事	業	者	明和町	事	業	名	史 斎宮跡 史跡等買上げ(先行取得償還)				
総	事業	費	213,772,245	総『	事業 期	間	R1-10				
R	3度事績	業額	26,840,124	国	補助	額	21,472,000 県 補 助 額 4,026,000				
事	業内	容	平成 30 年度に先行取得した史跡地(8,713 ㎡)の経費償還								

事	業	者	桑名市	事	業	名	名 旧諸戸氏庭園 史跡等保存活用計画等策定			
所	在市	町	桑名市	総	事業	美費	4,500,000 総事業期間 R3			
R	3度事第	業額	4,500,000	玉	補助	カ 額	2,250,000 県 補 助 額 315,000			
事	業内	容	旧諸戸氏庭園の保存と活用を図るため、保存活用計画の策定を目的とした現地把握調査の実施及び庭園実測図を作成した。また保存活用計画策定委員会を設置し、方針を協議した。							
備		考	指導委員: 菅原洋一(三重大学名誉教授)、井原縁(奈良県立大学教授)、伊藤弘(筑波大学准教授)、 大井隆弘(三重大学助教)、諸戸公子(公益財団法人諸戸財団) 指導委員会: 令和3年11月9日、令和4年3月18日 業務委託:(株)環境事業計画研究所							

事 業 者	(公財)諸戸財団	事 業 名	名 諸戸氏庭園 歴史活	き活き!史跡等総合	活用整備			
所在市町	桑名市	総事業費	704,985,000	総事業期間	H20-R6			
R2 度事業額	56,000,280	国補助額	33,600,000	県 補 助 額	5,600,000			
事業内容	実施設計及び設計監理業務、修復剪定整備工事、地割修復工事、祭車庫修復工事、煉瓦蔵跡石積修復及び測量							
備考	指導委員: 尼﨑博正(京都造形芸術大学教授)、菅原洋一(三重大学名誉教授)、 麓和善(名古屋工業大学大学院教授)、花里利一(三重大学教授)、 髙橋知奈津(奈良文化財研究所) 指導委員会:令和3年5月21日、令和3年12月6日、令和4年3月8日 業務委託:実施設計・設計監理・祭車庫石積測量…(株)環境事業計画研究所 工事請負:祭車庫修復…(株)廣垣工務店、煉瓦蔵跡石積修復及び修復剪定…(株)三重造園、							

事	業	者	大台町	事	業	名	特天 カモシカ 天然記	念物	食害	対策		
総	事業	費	938,130,000	総	事業其	阴間	S56-					
R 3	度事業	纟額	3,621,200	国	補助	額	2,414,000	県	補	助	額	422,000
事	業内	容	カモシカ保護地域におり	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。1カ所 - 柵総延長 1154m								
備		考	請負:宮川森林組合									

事	業	者	四日市市		事	業	名	天 御池沼沢植物群落 天然記念物緊急調査			
総	事 業	費	4	1,181,246	総事	業其	間間	R3-			
R 3	度事業	額	4	1,181,246	国	補 助	額	2,090,000 県 補 助 額 0			
事	業内	容	植生調査(植たした。	植生調査(植生図作成・対象種調査)及び環境調査(水質調査・地下水位調査)を業務委託により、実施した。							
備		考	業務委託:	業務委託:株式会社テクノ中部、株式会社プレック研究所							

事	業	者	四日市市	事	業	名	天	御池沼沢植物群落	歴史:	活き	活き	!史旨	<b>协等総合活用整備</b>
総	事業	費	14,745,770	総事	其業	月間	R3						
R 3	度事業	美額	14,745,770	国	補助	額		7,315,000	県	補	助	額	1,024,000
事	業内	容	東部指定地での井戸掘り	<b></b> 削工事									
備		考	業務委託:東邦地水株式	式会社	•								

事	業	者	いなべ市	事 業 名	天 ネコギギ 天然記念物再生
総	事業	費	36,865,500	総事業期間	H18-
R 3	度事第	<b>Ě額</b>	3,900,049	国補助額	1,950,000 県 補 助 額 273,000
事	業内	容			、生息状況調査ならびに保護増殖を行う。R3度は市内河川の 査、保護増殖・飼育、再導入可能場所選定及び再導入を行った。
備		考	田代喬(名記 指導委員会:令和3年 河川潜水調査委託:橋名	古屋大学准教授)、 10月8日、令和 本技術株式会社三 E:パシフィック3	

事業者	亀山市	業名	天 ネコギギ 天然記念物再生
総事業費	16,989,486 総 특	事業期間	H27-R6
R3度事業額	2,257,896 国	補助額	1,100,000 県 補 助 額 154,000
事業内容			けながら、地域住民への普及啓発を行い、生息環境の再生につ ング及び河川環境調査と、保護増殖・飼育及び再放流を行った。
備考	32 (32 (3 ) ) ) ) (3 ) (3 )	!総合博物館 28 日	教授)、渡辺勝敏(京都大学大学院准教授) )、川北要始補(亀山市文化財保護審議会委員) 河川環境調査委託:環境科学大阪株式会社

事業	者	名張市	事 業 名	特天 オオサンショウウオ 天然記念物緊急調査									
総事業	費	36,040,313	総事業期間	H25-R4									
R3度事業	Ě額	2,522,000	国補助額	1,261,000 県 補 助 額 176,000									
事業内	容		赤目の峡谷とその周辺において、オオサンショウウオの生息調査と DNA サンプリング調査を行った。 また保護池で交雑種と確認された個体の一時飼育を行った。										
備	考	岡田純(日2 松月茂明( 指導委員会:令和3年	本ハンザキ研究所長 元日本オオサンミ 10月 27日、令和 モ: 三重自然誌の	受)、清水善吉(三重県文化財保護指導委員)、 (表)、世良仁(日本サンショウウオセンター職員)、 ショウウオセンター学芸員) 日4年3月16日 シ会、NPO法人 赤目四十八滝渓谷保勝会 は産活性化実行委員会									

事	業	者	菰野町	事	業	名	天 田光のシデコブシ及び湿地植物群落 天然記念物緊急調査									
総	事 業	費	11,391,000	総	事業其	期間	R1-R3									
R 3	度事業	額	3,967,892	国	補助	)額	1,983,000 県 補 助 額 一									
事	業内	容	指定地内のシデコブシ	及び温	显地框	物群	洋落等の現状把握を目的に現地調査を行った。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
備		考	業務委託:パシフィック	務委託:パシフィックコンサルタンツ株式会社 三重事務所												

### (6)埋蔵文化財

事	業	者	鈴鹿市	事 業 名	史 市内遺跡 発掘調査等								
総	事業	費	195,352,000	総事業期間	H24-R8								
R :	3度事業	<b>Ě額</b>	9,008,000	国補助額	4,504,000 県 補 助 額 1,050,000								
事	業内	容	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本										
備		考	学名誉教授) 木田城跡現況図作成業科	、渡辺 寛(皇皇 8委託:株式会社	5田由紀子(奈良文化財研究所主任研究員)、金田章裕(京都大 學館大学名誉教授)、和田勝彦(文化財虫菌害研究所常務理事) イビソク、富士山1号墳葺石オルソ作成業務委託:株式会社文 株式会社吉田生物研究所								

事	業	者	亀山市	事	業	名	市内遺跡	発掘調査等					
総	事業	費	33,321,003	総『	事業其	月間	H27-R10						
R 3	3度事	業額	4,624,656	国	補助	額		2,307,000	県	補	助	額	_
事	業内	容	市内遺跡の確認調査、銀	。鹿関	跡第 1	.0 次	調査、鈴鹿園	<b>関発掘調査報</b>	吉書化	F成			
備		考	指導委員:小澤 毅(ヨ 木﨑嘉秋(創 鈴鹿関跡発掘調査土坑 鈴鹿関跡遺物実測・トレ	追山市 測量	文化則 業務委	据 注:	審議会委員 株式会社イ	) ビソク、		(授)、	門夫	<b>非直</b> 哉	:(福井大学教授)、

事	業	者	松阪市	事 業 名	史 市内遺跡 発掘調査等
総	事業	費	96,600,000	総事業期間	H12-R8
R	3度事	業額	4,240,000	国補助額	2120,000 県 補 助 額 273,000
事	業内	容	市内遺跡の発掘調査 15	· 特、南山遺跡出:	上金属製品保存処理4点
備		考	保存処理業務委託:一般	段財団法人大阪市	文化財協会

事	業	者	明和町	事	業	名	史	町内边	遺跡	発掘調査	等				
総	事 業	費	196,762,590	総事	事業 期	目間	S54	1-R6							
R	3度事業	美額	2,221,450	国	補助	額			1,0	00,000	県	補	助	額	233,000
事	業内	容	町内遺跡の確認調査 6 /	件、史	欧斎宮	跡令	和 2	年度現	!状変	更緊急発	掘調	查報	吉刊行	1	
備		考													

事	業	者	志摩市		事	業	名	市内遺跡	発掘調査等						
総	事 業	費		45,602,671	総事	事業 期	間	H22-R5							
R	3度事業	美額		2,029,395	国	補助	額		1,000,000	県	補	助	額		233,000
事	業内	容	泊古墳・	鳶ヶ巣1号墳発	*掘調	査、市	内遺	跡の確認調	査(9件)、出	土造	物保	存処:	理 33	点	
備		考	保存処理	業務委託:株式	代会社	吉田生	物研	究所							

### (7) 重要伝統的建造物群保存地区

事	業	者	亀山市	事	業	名	重伝建	亀山市関宿	伝	統的	建造物	物群基	基盤強	強化
総	事 業	費	1,356,005,000	総引	事業期	間	S60-							
R	3度事業	Ě額	32,221,202	国	補助	額		16,110,0	00	県	補	助	額	2,255,000
事	業内	容	伝建地区内の建物修理!	5件に	関する	設計	・監理、	及び間接補助	功( <sup>-</sup>	うちこ	1件(	は設計	かみ	<b>+</b> )
備		考	設計監理委託:田上設語	†、中	浦建築	事務	所、コハ	り建築設計、	(柑	ŧ) Al	RTS			

### (8) 指定文化財管理事業による間接補助

事 業 者	個人	事	業	名	五 重文 町井家住宅主屋・書院 防災設備保守点検								
所在市町	伊賀市	総	事業	費	213,400	総	事業	業 期	間	H27-R6			
R 3 度事業額	213,400	国	補助	額	37,000	県	補	助	額		37,000		
事業内容	防災設備(自動火災報知	口器、	消火格	È、避	- 雷針等)の保守点検								
備考	点検業者:ニッタン(株)	中部	支社										

事業者	宗教法人 慈恩寺	事	業	名	重文 木造阿弥陀如来立像 防災設備保守点検		
所在市町	亀山市	総	事業	費	54,300 総事業期間 H28-R7		
R 3 度事業額	54,300	国	補助	額	13,000 県 補 助 額 14,000		
事 業 内 容	3 容 防災設備(自動火災報知器、消火設備(加圧式))の保守点検						
備考	考 点検業者:(有)大森電気工業所						

事 業 者	合同会社 苗秀社	事	業	名	重文 旧松坂御城番長屋	小修理		
所在市町	松阪市	総	事業	費	819,500	総事業期間	R3	
R 3度事業額	819,500	国	補助	)額	56,000	県 補 助 額	55,000	
事業内容	西棟1住戸の床の間、流	西棟 1 住戸の床の間、濡れ式台の修理と畳表替え						
備考	施工業者:伊藤建設(株)							

### 2 県費補助事業

### (1)建造物

事	業	者	宗教法人 杉谷神社	事	弟	Ě	名	県有 杉谷神社本殿 保存修理					
所	在市	町	名張市	総	事	業	費	11,944,800	総	事美	美 期	間	R1-4
R	3度事業	業額	3,236,677	国	補	助	h 額 – 県 補 助 額 1,617,0			1,617,000			
事	業内	容	向拝・身舎正面の彩色	向拝・身舎正面の彩色見取り図作成、報告書作成									
備		考	彩色調査委託:(有)彩色設計										

		1					
事 業 者	宗教法人 春日神社	事 業 名	県有 春日神社拝殿 伊	呆存修理			
所在市町	伊賀市	総事業費	274,962,241	総事業期間	H28-R4		
R 3度事業額	44,900,002	国補助額	_	県 補 助 額	22,450,000		
事業内容	屋根復旧、床と漆喰壁の一部復旧、支障木剪定・伐採						
備考	指導委員: 菅原洋一(三重大学名誉教授) 黒田龍二(神戸大学名誉教授) 花里利一(三重大学教授) 修理指導委員会: 令和3年11月8日 設計監理:(株)継承社、工事請負:(株) 奥谷組						

### (2)美術工芸品

事 業 者	殿村自治会	事	業	ŧ	名	県有	木造阿弥陀如来學	と像 しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	保存	修理			
所在市町	津市	総	事	業	費		3,890,000	総	事美	業 期	間	R3-4	
R 3 度事業額	1,628,890	国	補	助	額		-	県	補	助	額		814,000
事業内容	本体修理、台座修理	本体修理、台座修理											
備考	委託:愛知仏像修復工房												

事 業 者	宗教法人 顕正寺	事 業	名	県有	木造阿弥陀如来學	Ľ像・塑像・木造仏	頭 防災管理
所在市町	四日市市	総事業	費		473,000	総事業期間	R3
R 3度事業額	473,000	国 補 助	額		-	県 補 助 額	236,000
事業内容	防犯カメラ、センサーライトの設置						
備考	委託:(株)三重電設						

### (3) 記念物

事 業 者	宗教法人 伊奈冨神社	事業	事 業 名 名 伊奈冨神社庭園 保存修理					
所在市町	鈴鹿市	総事業	7,366,000	総事業期間	H27-R4			
R3度事業額	1,000,000	国補助額	ī —	県 補 助 額	500,000			
事業内容	庭園内の島岸の修復工事							
備考	指導委員:中島義晴(奈良文化財研究所)、中村昌幸(樹木医)、衣斐弘行(鈴鹿市文化財調査会) 指導委員会:令和3年11月16日、令和4年3月7日 工事請負:木楽 Nakamura							

事 業 者	玉城町	事業名 史 田丸城跡 保存修理						
所在市町	玉城町	総事	業費	137,924,0	,000 総事業期間	H29-R7		
R 3度事業額	12,000,000	国 補	助額	_	県 補 助 額	4,200,000		
事業内容	石垣修復工・工事管理							
備考	指導委員: 菅原洋一(三重大学名誉教授)、小澤毅(三重大学教授)、岩﨑澄雄(郷土史)、 北垣聰一郎(金沢城調査研究所名誉所長)、千田嘉博(奈良大学教授) 指導委員会: 令和3年10月27日 工事請負: 中村石材工業(株)(石垣修復工)、(株)都市景観設計(工事管理)							

事業者	伊賀市	事	業	名	史名 蓑虫庵 保存整備			
所在市町	伊賀市	総	事業	費	16,305,072	総事業期間	R3-4	
R 3度事業額	4,171,405	国	補助	額	-	県 補 助 額	1,459,000	
事 業 内 容	調査設計・樹木剪定	調査設計・樹木剪定						
備考	施工業者:MORI 建築詞	施工業者:MORI 建築設計室(調査設計)、石原園(樹木剪定)						

### 3 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業として、市町の推薦を受けた文化財保護事業について推薦を行い、 下記の団体が助成を受けた。

助成団体	助成先	所在市町	助成額	事業内容
(公財)文化財保護・芸術研究助成財団	殿村自治会	津市	200,000	木造阿弥陀如来坐像修理事業

### IV 文化財の管理・普及

#### 1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類

審 查 日: 令和3年5月18日、7月20日、9月28日、11月16日、令和4年2月22日

令和4年3月22日

実施場所:県津庁舎会議室(津市桜橋)

審查委員:

早川繁一(日本美術刀剣保存協会三重県支部長)

福井款彦(日本美術刀剣保存協会三重県支部副支部長)

東世古晃弘(日本美術刀剣保存協会三重県支部理事)

小川保生(日本美術刀剣保存協会三重県支部理事)

中西 勤(日本美術刀剣保存協会三重県支部理事)

山中敬輔(日本美術刀剣保存協会三重県支部理事)

	刀剣類	銃砲類	合計
新規登録数	213 件	26 件	239 件
登録証再交付数	28 件	3 件	31 件
製作承認件数	0 件	0 件	0 件
所有者変更数	734 件	68 件	802 件
登録証返納数 (輸出返納含む)	69 件	0件	69件

(2) 天然記念物 紀州犬

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 天然記念物 日本鶏

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### 2 文化財の管理

- (1) 文化財保護にかかる会議
- ① 三重県文化財保護連絡会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会 文化財保護行政担当者との打ち合わせ及び協議を実施した。

	日時	開催場所	内容
第1回	4月28日 (水) 13:00~17:00	県松阪庁舎	令和3年度文化財保護事業の概要、指定文化財に 関する手続き等について
第2回	11月15日(月)13:00~15:30		事業の現状と課題、文化資源防災ネットワーク、 文化財の防火・耐震について等

#### ② 三重県文化財保護指導委員会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会 文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。また、三 重県文化財保存活用大綱に基づき、災害時の文化財レスキューについての研修を実施した。

地区	日時	開催場所	内容
北勢・中勢・南勢・ 志摩・伊賀	5月11日(火)13:30~15:30	県津庁舎	指定文化財に関する事務手続き等、 文化財パトロールの実施、災害時の
尾鷲・熊野	5月13日(木)13:30~15:30	県尾鷲庁舎	文化財レスキューについての研修

#### ③ オオサンショウウオ保護連絡会議

オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有するため、会議を開催した。

日 時	令和4年3月11日(金)13:30~17:00 場 所 名張市郷土資料館										
講演	「宇佐川におけるオオサンショウウオの保全対策について」 情師:日本オオサンショウウオの会 会長 桑原一司 氏 (web 会議)										
報告事項	<ul><li>○オオサンショウウオ保全対策について 伊賀建設事務所、伊賀市(農村整備部・建設部)、名張市 独立行政法人水資源機構川上ダム建設所</li><li>○オオサンショウウオ緊急調査について 名張市教育委員会</li></ul>										
助言者	清水善吉(三重自然誌の会事務局)松月茂明(※ 元日本サンショウウオセンター学芸員) 冨田靖男(元三重県立博物館長)佐藤孝則(天理大学おやさと研究所 元教授) 松井正文(京都大学元名誉教授) ※所用のため欠席										

#### ④ ネコギギ保護連絡会議

ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助 言を得て保護管理についての情報共有を行うため、会議を開催した。

日 時	令和4年3月2日(月) 13:30~17:00 場 所 三重県庁 (zoom でのオンライン会議)
講演	岐阜県 県土整備部 酒井田 知之「岐阜県における「多自然川づくり」の取組み 〜自然の水辺復活プロジェクト〜」
事 例 報 告	<ul><li>○河川工事等におけるネコギギ保全対策について 津建設事務所、松阪建設事務所、伊勢建設事務所、伊勢農林水産事務所、伊勢市</li><li>○ネコギギ天然記念物再生事業について いなべ市教育委員会事務局 生涯学習課 亀山市生活文化部文化スポーツ課まちなみ文化財グループ</li></ul>
助言者	森誠一(岐阜経済大学教授)、渡辺勝敏(※ 京都大学大学院准教授)、 田代喬(名古屋大学減災連携研究センター准教授) ※所用のため欠席

#### ⑤ オオダイガハラサンショウウオ学習会

オオダイガハラサンショウウオの保護について関係者の理解を深めるため、 三重森林管理署、三重県農林水産部、三重県で協働して、学習会を開催する 予定であった。



日 時	令和3年7月14日(金)12:30∼14:30	場	所	大杉谷国有林千尋峠(多気郡大台町大杉)
内 滔	※荒天のため、中止となった。			

#### (2) 文化財パトロール

県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化 財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員(49名)を任用・委嘱して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、随時、社会教育・文化財保護課に行われ、当課では写しを当該市町教育 委員会に送付し、行政対応を行っている。

担当地区	保護指導委員名	担当分野	市町名	実施件数
	大城哲也	建造物		
県内全域	清水善吉・山野直也・中野環	天然記念物		
			桑名市	10
	蒔田英彦・久安典之・中浦豊子	建造物	いなべ市	2
			木曽岬町	0
			東員町	0
北勢	   松本覚・渡辺尚登・浅尾悟	   埋蔵文化財	四日市市	5
1033	(10.4.2.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	全成 <b>久</b> 10約	菰野町	3
			朝日町	2
			川越町	1
	市川正人・桐生定巳	天然記念物	鈴鹿市	18
			亀山市	5
	大森尚子・宮本公夫・岩見勝由	建造物	津市	21
	瀧川和也・藤田直信	彫刻	松阪市	10
中勢	林和範・木野本和之・西田尚史・増田安生・	押菜文化財	多気町	3
	奥義次・縣拓也	埋蔵文化財 	明和町	0
	西川浩之・藤原良幸・宮島美栄・杉澤学	天然記念物	大台町	7
	松月久和・東原達也	建造物	伊勢市	4
	藤田直信	彫刻	鳥羽市	13
			玉城町	0
南勢	奥義次・縣拓也・村上喜雄・山本達也・北畠充生	埋蔵文化財	度会町	3
			南伊勢町	0
		天然記念物	大紀町	13
	藤原良幸	大然記念物	志摩市	7
	滝井利彰・岩見勝由	建造物	· 伊賀市	18
伊賀	瀧川和也	彫刻	けたはい	10
が見	仁保晋作・大花健生・谷戸実	埋蔵文化財	名張市	5
	杉澤学	天然記念物		
	宮原良雄	建造物	尾鷲市	22
	福村直昭	建造物・彫刻	紀北町	48
東紀州	家崎彰・福村直人	埋蔵文化財	熊野市	78
<b>ネポロ</b> / II	山本和彦・更屋好年	天然記念物	御浜町	14
	高須清教・中野順一・植松元夫・東公雄・ 向井弘晏・西山光雄・清水鎮一	熊野参詣道	紀宝町	2

### (3)発掘調査届等

								9	93 条	ŧ											ç	94 条	į						
	92 条	道路	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	公園造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	農業関係	その他開発	計	道路	河川	港湾・ダム	学校	住居	その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等	農業基盤・農業関係	その他開発	遺跡整備	計	99 条	伯詬
木曽岬町	0														0													0	0
いなべ市	0		4	10					1		9			54	78	1					1		1				3	0	81
東員町	0			2											2													0	2
桑名市	0		4	40	1	5	1	3	4		27			7	92	3	1		1				10				15	1	108
川越町	0														0													0	0
朝日町	0		1					1			2				4										1		1	0	5
菰野町	0								1		1			1	3													0	3
四日市市	0		12	37				4	5		19			9	86	3					1		11				15	3	104
鈴鹿市	0		3	60	2			2	1		35	3		31	137	2							4				6	7	150
亀山市	0			55				1	4		29			10	99								1				1	1	101
津市	0	1	11	56	1	2		8	4		85			43	211	14	2				1	1	54	1	3		76	0	287
松阪市	0	1	2	103	1	4		6	8		75			25	225						2		4		1		7	0	232
明和町	0			15				1	2					3	21	1							2				3	10	34
多気町	0										4			2	6													0	6
玉城町	0			13							4			2	19						1		1				2	0	21
大台町	0										3			2	5													0	5
度会町	0										2			2	4													0	4
伊勢市	0			20				1	2		17			7	47										3		3	0	50
鳥羽市	0					1								3	4													0	4
志摩市	0		2	11		1		2			35			5	56	6					1		16		3		26	3	85
南伊勢町	0																											0	0
大紀町	0										6				6													0	6
紀北町	0																											0	0
尾鷲市	0																		1								1	0	1
熊野市	0		1											4	5													0	5
御浜町	0																											0	0
紀宝町	0			1										1	2				1						2		3	1	6
伊賀市	0		2	5	1	2			1					3	14		1								2		3	1	18
名張市	0			1				2			8			2	13										1		1	0	14
三重県	0															16	3		18		4	2		11	8		62	11	73
国・大学	1																											0	1
計	1	2	42	429	6	15	1	31	33		361	3		216	1139	46	7		21		11	3	104	12	24		228	38	1406

### (4) 埋蔵文化財の発見

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見	通知
弥生土器、土師器、須 恵器、灰釉陶器、陶器、 青磁、近世陶磁器、土 製品、鉄製品	14	多気郡明和町竹川 字古里 582-1、 582-2 地先	史跡斎宮跡 第 198-12 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.4.8	R3.4.12
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器	1	多気郡明和町大字 斎宮字西加座、東 加座、東前沖地内	史跡斎宮跡 第 198-13 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R3.4.8	R3.4.12
土師器、陶器、磁器等	2	伊勢市本町	中館遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.6.15	R3.6.16
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器、瓦、鉄製品	2	多気郡明和町大字 斎宮字楽殿 2895 番地 2	史跡斎宮跡 第 201-3 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.6.25	R3.6.29
弥生土器、土師器、須 恵器、灰釉陶器、陶器、 近世陶器	2	多気郡明和町大字 竹川字古里 582-1、582-2 地 先	史跡斎宮跡 第 201-2 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.6.30	R3.7.2
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器、瓦、鉄製品、石製 品	8	多気郡明和町大字 斎宮字御舘 2946-4、2946-5、 2947-1、2947-3、 2948-3	史跡斎宮跡 第 201-4 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R3.8.10	R3.8.16
石器、陶器片	1	いなべ市北勢町下 平字大野地内	下平大野 A 遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化 財センター	R3.8.26	R3.8.31
土器、陶器片	20	名張市薦生地内	薦生遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.10.5	R3.10.6
土師器	1	多気郡明和町大字 竹川字古里582番 1	史跡斎宮跡 第 201-5 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.9.29	R3.10.6
土器、鉄器、青銅製品、 玉類	14	伊賀市中村地内	石谷遺跡· 石谷古墳群 1号墳	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R3.10.15	R3.10.19
土器、陶器、磁器、瓦、 石器、石製品	53	津市美杉町下多気地内	多気北畠氏 遺跡第 39 次小田地区 第6次	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R3.10.28	R3.11.1
土師器	1	多気郡明和町大字 斎宮字牛葉 2292、 2293	史跡斎宮跡 第 201-7 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.11.4	R3.11.8
縄文土器片、チャート 剥片、陶器片	1	いなべ市北勢町東 村 333-4、336-3	東村城跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化 財センター	R3.12.3	R3.12.7
土師器、須恵器、陶器、 鉄滓	7	津市白山町二本木	岡遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.12.7	R3.12.8
磁器、陶器、石鏃等	1	いなべ市北勢町田 辺字北山地内	田辺城跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化 財センター	R3.12.17	R3.12.20
土師器、須恵器、灰釉 陶器、鉄製品	1	多気郡明和町大字 斎宮字内山 3039-2	史跡斎宮跡 第 201-8 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R4.1.21	R4.1.28
土師器、灰釉陶器、緑 釉陶器、瓦	10	松阪市櫛田町地内	大蓮寺遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R4.2.3	R4.2.7

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見	通知
土師器、陶器、磁器、 瓦、金属製品等	20	南牟婁郡紀宝町鵜 殿	鵜殿西遺跡 第5次	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化 財センター	R4.2.14	R4.2.14
土師器、陶磁器、金属 製品	30	松阪市小片野町地内	小片野新田遺跡	三重県	北谷土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	R4.2.15	R4.2.17
土器、陶器片	31	伊賀市上野丸之内 地内	上野城跡	三重県	津地方裁判 所長	三重県埋蔵文化 財センター	R4.3.10	R4.3.14
土器、陶器、磁器	1	多気郡多気町片野 地内	神田遺跡	三重県	片野土地改 良区理事長	三重県埋蔵文化 財センター	R4.3.22	R4.3.24
弥生土器、土師器、須 恵器、灰釉陶器、陶器、 青磁、近世陶磁器、土 製品、鉄製品	14	多気郡明和町竹川 字古里 582-1、 582-2 地先	史跡斎宮跡 第 198-12 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.4.8	R3.4.12
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器	1	多気郡明和町大字 斎宮字西加座、東 加座、東前沖地内	史跡斎宮跡 第 198-13 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R3.4.8	R3.4.12
土師器、陶器、磁器等	2	伊勢市本町	中館遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.6.15	R3.6.16
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器、瓦、鉄製品	2	多気郡明和町大字 斎宮字楽殿 2895 番地 2	史跡斎宮跡 第 201-3 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.6.25	R3.6.29
弥生土器、土師器、須 恵器、灰釉陶器、陶器、 近世陶器	2	多気郡明和町大字 竹川字古里 582-1、582-2 地 先	史跡斎宮跡 第 201-2 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.6.30	R3.7.2
土師器、須恵器、灰釉 陶器、陶器、近世陶磁 器、瓦、鉄製品、石製 品	8	多気郡明和町大字 斎宮字御舘 2946-4、2946-5、 2947-1、2947-3、 2948-3	史跡斎宮跡 第 201-4 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R3.8.10	R3.8.16
石器、陶器片	1	いなべ市北勢町下 平字大野地内	下平大野 A 遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化 財センター	R3.8.26	R3.8.31
土器、陶器片	20	名張市薦生地内	薦生遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.10.5	R3.10.6
土師器	1	多気郡明和町大字 竹川字古里582番 1	史跡斎宮跡 第 201-5 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R3.9.29	R3.10.6
土器、鉄器、青銅製品、玉類	14	伊賀市中村地内	石谷遺跡· 石谷古墳群 1号墳	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R3.10.15	R3.10.19
土器、陶器、磁器、瓦、 石器、石製品	53	津市美杉町下多気地内	多気北畠氏 遺跡第 39 次小田地区 第6次	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化 財センター	R3.10.28	R3.11.1

### (5) 埋蔵物の文化財認定

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
菅野遺跡・菅野古墳 群出土遺物 弥生土器・土師器・ 須恵器・勾玉・管玉・ 鉄製品など	30	四日市市貝家 町字荒起 1247番地 5 ほか 20 筆	菅野遺跡・ 菅野古墳群	四日市市教育長	株式会 社サクシー ドインブェ ストメント、 個人	員会 社会教	R3.3.25	R3.4.5	三重県教育委員会
磐城山遺跡第 14 次 出土遺物 弥生土器・土師器・ 須恵器・瓦・灰釉陶 器・緑釉陶器・山茶 碗・石製品・土製品	58	鈴鹿市木田字 西上條 2210-1、 2211-1、 2214-1、 2215、2216、 2217	磐城山遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.3.23	R3.4.9	三重県教育委員会
南条 C 遺跡出土遺物 山茶碗	1	鈴鹿市東庄内 町 1037-2、 1038	南条C遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.3.23	R3.4.9	三重県教育委員会
松坂城跡出土遺物 瓦片・土師器細片・ 陶磁器細片等	1	松阪市殿町	松坂城跡	松阪市教育委員会教育長	東海財 務局津 財務 務所	松阪市文化財センター嬉野整理 所	R3.3.11	R3.4.12	三重県教育委員会
清水谷遺跡出土遺物 須恵器片、土師器片、 埴輪片等	45	松阪市嬉野天 花寺町	清水谷遺跡	松阪市教育委 員会教育長	個人	松阪市文化財セ ンター嬉野整理 所	R3.3.11	R3.4.12	三重県教育委員会
天花寺山遺跡出土遺物 埴輪片等	1	松阪市嬉野天 花寺町	天花寺山遺跡	松阪市教育委 員会教育長	個人	松阪市文化財セ ンター嬉野整理 所	R3.3.11	R3.4.12	三重県教育委員会
南原永 I 遺跡 範囲確認調査 出土遺物弥生土器、土師器、 須恵器、埴輪、瓦、 土錘、軽石	2	鈴鹿市南若松 町 203番1、 249番3、265 番9	南原永Ⅰ遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.4.2	R3.4.20	三重県教育委員会
大木ノ輪遺跡出土遺物 (表面採取) 台付甕	1	鈴鹿市南長太 町 2343 番	大木ノ輪遺跡	鈴鹿市長	宗 教法 人 須 伎 神社	空 中 中 子 工 田 ツ川	R3.4.2	R3.4.22	三重県教育委員会
泊古墳発掘調査出土 遺物 土器・金属器	4	志摩市大王町 畔名 28	泊古墳	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.3.30	R3.4.22	三重県教育委員会
鳶ヶ巣1号墳発掘調 査出土遺物 土器・石器	6	志摩市大王町 畔名 1、2	鳶ヶ巣1号 墳	志摩市教育委 員会教育長	志摩市・個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.3.30	R3.4.22	三重県教育委員会
専 修 寺 境 内 遺 跡 (R3-1 次) 土師器 陶磁器 瓦	1	津市一身田町 2819	専修寺境内 遺跡(R3-1 次)	津市教育委員会教育長	専修寺	津市埋蔵文化財センター	R3.4.19	R3.4.22	三重県教育委員会
南張貝塚発掘調査出 土遺物 土器	1	志摩市浜島町 南張 1592 番 地	南張貝塚	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.4.6	R3.4.27	三重県教育委員会
国府城跡 範囲確認 調査出土遺物 土師器、常滑焼	1	鈴鹿市国府町 字長之城 1741番5・8	国府城跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.4.21	R3.5.13	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
長嶺遺跡発掘調査出 土遺物 土器	1	志摩市磯部町 下之郷字上野 898-1	長嶺遺跡	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.4.16	R3.5.17	三重県教育委員会
東庄内 B 遺跡 範囲 確認調査 出土遺物 弥生土器	1	新鹿市東庄内 町字亀山口 3124番、 3126番1、字 石亀3589番 1、字山ノ神戸 3610番、 3611番、 3614番、 3615番1、 3629番1、 3630番、 3634番	東庄内 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.5.7	R3.5.18	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 陶器	1	桑名市吉津屋 町 10番地先 (市道 殿町 吉津屋線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
長島城下町遺跡出土 遺物 磁器・瓦	1	桑名市長島町 西外面 2159 番 1 地先	長島城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 陶器	1	桑名市新屋敷 5番	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 磁器	1	桑名市元赤須賀 51 番地先(市道 吉之丸元赤 2 号線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
関東遺跡出土遺物 瓦	1	桑名市多度町 柚井字関東 1227番6	関東遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
東方台地遺跡出土遺物 土師器、常滑窯製品	1	桑名市大字東 方字尾畑 2050-1	東方台地遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 磁器、瓦	1	桑名市相生町 13番地先(市 道 末広赤須 賀線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
多度 A 遺跡出土遺物 山茶碗、陶器、瓦	1	桑名市多度町 多度字金谷 1144番地 1 他	多度 A 遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 土師器	1	桑名市元赤須 賀 168-1 地先 (桑名市元赤 須賀 5 号線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
七和廃寺出土遺物 陶器	1	桑名市笠坊谷 845 他 18 筆	七和廃寺	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員 会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
中ノ谷遺跡出土遺物 土師器、須恵器	3	桑名市多度町 小山字中之 谷、字東塚原、 字大谷	中ノ谷遺跡	桑名市教育委 員会教育長	多山 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 祖 合	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
南小山廃寺出土遺物瓦、土師器、須恵器	1	桑名市多度町 小山字中之 谷、字西谷通	南小山廃寺	桑名市教育委 員会教育長	多小地理性	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会
大久保遺跡出土遺物 土師器、瓦	1	桑名市多度町 小山字西塚 原、字大谷	大久保遺跡	桑名市教育委 員会教育長	多山 地理 整合	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
甲賀貝塚発掘調査出 土遺物 土器・鉄器	1	志摩市阿児町 甲賀 30、175	甲賀貝塚	志摩市教育委 員会教育長	株式会 社エイ ム		R3.6.7	R3.6.23	三重県教育委員会
北野遺跡出土遺物 土師器・須恵器・石 器片	21	多気郡明和町 大字上野字古 堀 77-6 外 3 筆	北野遺跡	明和町長	多気郡農業協同組合	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.6.16	R3.6.23	三重県教育委員会
石薬師東遺跡 範囲 確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市石薬師 町字山起 571 番 89、571 番 92 の各一部	石薬師東遺 跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市三宅町 字一色 202番 8、202番 9	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市三宅町 字一色 196 番 2	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器、山茶碗	1	鈴鹿市三宅町 字一色 195 番	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
平野遺跡(第6次) 発掘調査 出土遺物 土師器、須恵器、山 茶碗、常滑焼、白磁、 銭	3	鈴鹿市平野町 字花林 1256 番 4	平野遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.7.5	R3.7.13	三重県教 育委員会
片野遺跡(R3-1 次) 出土遺物 土師器	1	津市一志町片 野 369-1、 370-1、374、 377	片 野 遺 跡 (R3-1 次)	津市教育委員会教育長	株式会 社 nagomi	津市埋蔵文化財センター	R3.7.21	R3.8.16	三重県教 育委員会
鵜殿西遺跡 (第 6 次) 出土遺物 土師器、 陶器、磁器、瓦等	3	南牟婁郡紀宝町鵜殿	鵜殿西遺跡	紀宝町教育委 員会教育長	紀宝町長	紀宝町教育委員 会(教育課生涯 学習室)	R3.9.6	R3.9.13	三重県教育委員会
出張遺跡出土遺物 石器類、焼石、炭化 物	103	多気郡大台町 栃原出張 1826-9 他 4 筆	出張遺跡	大台町教育委 員会教育長	度会町長	宮川総合支所	S52.8.31	R3.9.13	三重県教 育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
沢城跡第 5 次出土遺物  土師器、須恵器、山茶碗、青磁、古瀬戸、常滑焼、陶磁器、瓦、 銭貨、鉄製品	4	鈴鹿市飯野寺 家町字城掛 320-4	沢城跡第 5 次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.10.19	R3.10.27	三重県教 育委員会
金剛坂遺跡出土遺物 土師器、須恵器、石 製品、鉄製品	25	多気郡明和町 大字金剛坂字 古垣内 1079、 1080、1081、 1082、1083	金剛坂遺跡	明和町長	有化カン	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.10.19	R3.11.4	三重県教 育委員会
坂本古墳群出土遺物 土師器、須恵器	1	多気郡明和町 大字坂本字西 垣外 1194番 4、1194番5、 1197番7、 1197番8	坂本古墳群	明和町長	個人	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.10.22	R3.11.4	三重県教 育委員会
天王平遺跡出土遺物 須恵器、土師器、近 世陶磁器、石製品、 瓦	6	桑名市多度町 小山 2079 番 地 他	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長、個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教 育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 近世〜近代の陶磁器	1	桑名市北魚町 36番	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教育委員会
西方台地 B 遺跡出土 遺物 山茶碗、近世陶器	1	桑名市大字西 方字北外面 261-1、 261-2、 262-1、 262-2、 262-3、262-4	西方台地 B 遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教 育委員会
多度 A 遺跡出土遺物 近世〜近代の陶磁器	1	桑名市多度町 多度 1151	多度 A 遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員 会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教 育委員会
桑名城下町遺跡出土 遺物 近世〜近代の 陶磁器、瓦	1	桑名市宮通57	桑名城下町 遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教 育委員会
貝野遺跡出土遺物 土師器等	3	四日市市東坂 部町 2031-6	貝野遺跡	四日市市教育長	個人	四日市市教育委 員会 社会教 育·文化財課 文化財整理作業 所	R3.12.24	R4.1.6	三重県教 育委員会
上出遺跡(R3-1 次) 出土遺物 須恵器	1	津市庄田町 588	上出遺跡 (R3-1次)	津市教育委員会教育長	株式会 社ディ - エス エス		R3.12.22	R4.1.11	三重県教育委員会
片野遺跡(R3-2 次) 出土遺物 土師器	1	津市一志町片 野字内山 557 番 1	片 野 遺 跡 (R3-2 次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	R3.12.22	R4.1.11	三重県教育委員会
上箕田遺跡 範囲確認調査出土遺物 弥生土器、天目茶碗、瀬戸焼、常滑焼	1	鈴鹿市上箕田 一丁目 6 番 2	上箕田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R4.1.5	R4.1.20	三重県教 育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
畔名遺跡発掘調査出 土遺物 土器、鉄器、石器、 ガラス瓶	2	志摩市大王町畔名 383番地	畔名遺跡	志摩市教育委 員会教育長	志摩市	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R4.1.24	R4.2.10	三重県教育委員会
国府 A 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器、須恵器	1	鈴鹿市国府町 1409番1	国府 A 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R4.2.1	R4.2.14	三重県教 育委員会
国府 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物土師器、須恵器	1	鈴鹿市国府町 字浜弓場 1084の一部、 1086の一部、 1087の一部、 1088、1089、 1107-1	国府 B 遺跡	鈴鹿市長	株 式 会 社 エ ム フ ァ ク トリー	鈴鹿市考古博物 館	R4.2.1	R4.2.14	三重県教 育委員会
国分南遺跡第 4-1 次 発掘調査 出土遺物 土師器、須恵器、山 茶碗、瓦	1	鈴鹿市国分町 字谷上 1449 番 1	国分南遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R4.2.1	R4.2.14	三重県教育委員会
大鳥居遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器、須恵器	1	鈴鹿市郡山町 字大鳥居 83 番、84番、85 番、86番	大鳥居遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R4.2.9	R4.2.21	三重県教育委員会
富士山1号墳第1次 発掘調查 出土遺物 円筒埴輪、朝顔形埴 輪、形象埴輪、土師 器、須恵器、瓦、近 世陶磁	15	鈴鹿市国分町 字富士山越 2065番1・5、 911番1	富士山1号墳	鈴鹿市長	宗人神社·町 分治 治会	鈴鹿市考古博物 館	R4.2.8	R4.2.21	三重県教 育委員会
寺畑遺跡発掘調査出 土遺物 土器、石器	1	志摩市磯部町 恵利原 760-2	寺畑遺跡	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R4.2.21	R4.3.14	三重県教育委員会
十宮古里遺跡 範囲 確認調査 出土遺物 土師器、須恵器、山 茶碗、陶器	1	鈴鹿市十宮四 丁目 88番1、 神戸七丁目88番5	十宮古里遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物 館	R4.3.9	R4.3.22	三重県教育委員会
木製品、土師器	1	四日市市大治田三丁目 585番	小方縄遺跡	四日市市教育長	個人	四日市市教育委 員会 社会教 育・文化財課 文化財整理作業 所	R4.3.18	R4.3.28	三重県教 育委員会
木製品、中世陶器	1	四日市市大治 田三丁目 196 番	小方縄遺跡	四日市市教育長	個人	四日市市教育委 員会 社会教 育·文化財課 文化財整理作業 所	R4.3.18	R4.3.28	三重県教育委員会
泊古墳発掘調査出土 遺物 土器、鉄器	1	志摩市大王町 畔名 28	泊古墳	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R4.3.14	R4.3.28	三重県教育委員会
鳶ヶ巣1号墳発掘調 査出土遺物 土器	7	志摩市大王町 畔名 1、2	鳶ヶ巣1号 墳	志摩市教育委 員会教育長	志 摩 市・個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R4.3.16	R4.3.28	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
西明寺遺跡出土遺物 土師器、須恵器、黒 色土器、瓦など	8	伊賀市西明寺 3216-1 番地	西明寺遺跡	伊賀市教育委 員会教育長	伊賀市長	伊賀市教育委員会	R4.3.22	R4.3.28	三重県教育委員会
長嶺遺跡発掘調査出 土遺物 土器	1	志摩市磯部町 下之郷字上野 898-1	長嶺遺跡	志摩市教育委 員会教育長	個人	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.4.16	R3.5.17	三重県教 育委員会
東庄内 B 遺跡 範囲 確認調査 出土遺物 弥生土器	1	鈴鹿市東庄内 町字亀山口 3124番、 3126番1、字 石亀3589番 1、字山ノ神戸 3610番、 3611番、 3614番、 3615番1、 3629番1、 3630番、 3634番	東庄内 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.5.7	R3.5.18	三重県教 育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 陶器	1	桑名市吉津屋 町 10 番地先 (市道 殿町 吉津屋線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
長島城下町遺跡 出土遺物 磁器・瓦	1	桑名市長島町 西外面 2159 番 1 地先	長島城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 陶器	1	桑名市新屋敷 5番	桑名城下町 遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員 会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 磁器	1	桑名市元赤須 賀 51 番地先 (市道 吉之 丸元赤 2 号線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
関東遺跡出土遺物 瓦	1	桑名市多度町 柚井字関東 1227番6	関東遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員 会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会
東方台地遺跡 出土遺物 土師器、常滑窯製品	1	桑名市大字東 方字尾畑 2050-1	東方台地遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 磁器、瓦	1	桑名市相生町 13番地先(市 道 末広赤須 賀線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
多度 A 遺跡出土遺物 山茶碗、陶器、瓦	1	桑名市多度町 多度字金谷 1144番地1 他	多度 A 遺跡	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 土師器	1	桑名市元赤須 賀 168-1 地先 (桑名市元赤 須賀 5 号線)	桑名城下町遺跡	桑名市教育委 員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
七和廃寺出土遺物 陶器	1	桑名市笠坊谷 845 他 18 筆	七和廃寺	桑名市教育委 員会教育長	個人	桑名市教育委員 会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教 育委員会
中ノ谷遺跡出土遺物 土師器、須恵器	3	桑名市多度町 小山字中之 谷、字東塚原、 字大谷	中ノ谷遺跡	桑名市教育委 員会教育長	多度 山区 理 里 田 里 組 合	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
南小山廃寺出土遺物瓦、土師器、須恵器	1	桑名市多度町 小山字中之 谷、字西谷通	南小山廃寺	桑名市教育委 員会教育長	多小地整理	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
大久保遺跡出土遺物 土師器、瓦	1	桑名市多度町 小山字西塚 原、字大谷	大久保遺跡	桑名市教育委 員会教育長	多 小 地 区 理 田 工 亜 組 合	桑名市教育委員会	R3.5.12	R3.5.24	三重県教育委員会
甲賀貝塚発掘調査 出土遺物 土器・鉄器	1	志摩市阿児町 甲賀 30、175	甲賀貝塚	志摩市教育委 員会教育長	株式会 社エイ ム	志摩市教育委員 会生涯学習スポ ーツ課	R3.6.7	R3.6.23	三重県教 育委員会
北野遺跡出土遺物 土師器・須恵器・石 器片	21	多気郡明和町 大字上野字古 堀 77-6 外 3 筆	北野遺跡	明和町長	多気郡農業協同組合	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.6.16	R3.6.23	三重県教育委員会
石薬師東遺跡 範囲 確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市石薬師 町字山起 571 番 89、571 番 92 の各一部	石薬師東遺 跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市三宅町 字一色 202番 8、202番 9	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器	1	鈴鹿市三宅町 字一色 196番 2	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
一色 B 遺跡 範囲確認調査 出土遺物 土師器、山茶碗	1	鈴鹿市三宅町 字一色 195 番	一色 B 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.6.16	R3.7.5	三重県教育委員会
平野遺跡(第6次) 発掘調査 出土遺物 土師器、須恵器、山 茶碗、常滑焼、白磁、 銭	3	鈴鹿市平野町 字花林 1256 番 4	平野遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.7.5	R3.7.13	三重県教育委員会
片野遺跡(R3-1 次) 出土遺物 土師器	1	津市一志町片 野 369-1、 370-1、374、 377	片 野 遺 跡 (R3-1 次)	津市教育委員 会教育長	株式会 社 nagomi	津市埋蔵文化財センター	R3.7.21	R3.8.16	三重県教育委員会
親殿西遺跡(第6次) 出土遺物 土師器、陶器、磁器、 瓦等	3	南牟婁郡紀宝 町鵜殿	鵜殿西遺跡	紀宝町教育委 員会教育長	紀宝町長	紀宝町教育委員 会(教育課生涯 学習室)	R3.9.6	R3.9.13	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所 有者	保管場所	発見	認定	認定者
出張遺跡出土遺物 石器類、焼石、炭化 物	103	多気郡大台町 栃原出張 1826-9 他 4 筆	出張遺跡	大台町教育委 員会教育長	度会町長	宮川総合支所	S52.8.31	R3.9.13	三重県教育委員会
沢城跡第 5 次出土遺物 生師器、須恵器、山 茶碗、青磁、古瀬戸、 常滑焼、陶磁器、瓦、 銭貨、鉄製品	4	鈴鹿市飯野寺 家町字城掛 320-4	沢城跡第 5 次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物 館	R3.10.19	R3.10.27	三重県教育委員会
金剛坂遺跡出土遺物土師器、須恵器、石製品、鉄製品	25	多気郡明和町 大字金剛坂字 古垣内 1079、 1080、1081、 1082、1083	金剛坂遺跡	明和町長	有限ホームタン	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.10.19	R3.11.4	三重県教育委員会
坂本古墳群出土遺物 土師器、須恵器	1	多気郡明和町 大字坂本字西 垣外 1194番 4、1194番5、 1197番7、 1197番8	坂本古墳群	明和町長	個人	明和町斎宮跡・ 文化観光課	R3.10.22	R3.11.4	三重県教育委員会
天王平遺跡出土遺物 須恵器、土師器、近 世陶磁器、石製品、 瓦	6	桑名市多度町 小山 2079 番 地 他 (別 紙)	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長、個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 近世〜近代の陶磁器	1	桑名市北魚町 36番	桑名城下町 遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教育委員会
西方台地 B 遺跡 出土遺物 山茶碗、近世陶器	1	桑名市大字西 方字北外面 261-1、 261-2、 262-1、 262-2、 262-3、262-4	西方台地 B 遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R3.11.16	R3.11.24	三重県教育委員会

### (6) 出土文化財の譲与

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R3.4.12	鈴鹿市長	常滑、近世瓦、近代瓦、木片	1	鈴鹿市稲生西二丁目9275ほか(伊 奈冨神社境内地)	伊奈冨神社遺跡	R2.3.27
R3.4.12	鈴鹿市長	土師器、須恵器、灰釉陶器、 山茶碗、土錘、瓦、製塩土 器、木製品	83	鈴鹿市御薗町字郷堂 5303、5304、 5305、5306 番	高井 A 遺跡	R2.5.19
R3.4.12	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市十宮町字里 1318 番 1	八重垣神社遺跡	R2.5.13
R3.4.12	鈴鹿市長	縄文土器、弥生土器	1	鈴鹿市岡田三丁目 208番1	岡田南遺跡	R2.5.28
R3.4.12	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、 砥石、石製模造品	2	鈴鹿市木田町字上條 2285 番 1	磐城山遺跡	R2.7.6
R3.4.15	松阪市長	土師器片	1	松阪市小野江町	小野江・甚目遺跡	R2.4.21
R3.4.15	松阪市長	山茶碗、土師器片(甕、鍋、 皿、高坏脚部)、砥石 等	22	松阪市駅部田町	こうじ垣内遺跡	R2.4.21

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R3.4.15	松阪市長	須恵器片、土師器片 等	1	松阪市嬉野天花寺町	馬ノ瀬遺跡	R2.4.21
R3.4.15	松阪市長	須恵器片、土師器片、埴輪 片 等	3	松阪市嬉野天花寺町	清水谷遺跡	R2.4.21
R3.4.15	松阪市長	瓦片、土師器細片、陶磁器 細片、ガラス細片 等	15	松阪市殿町	松坂城跡	R2.4.21
R3.4.15	松阪市長	弥生土器片、土師器片、須 恵器片、中世土器片、陶磁 器片 等	49	松阪市田原町	中世古遺跡	R2.4.21
R3.4.15	松阪市長	須恵器片	1	松阪市山添町	仮称長谷古墳隣接地遺跡	R2.4.21
R3.4.26	津市長	土師器、陶器、磁器、釘	10	津市美杉町下多気字下之世古 2174番、2185番、2186番	多気北畠氏遺跡第 37 次金 国寺跡第 1 次	H31.1.22
R3.4.26	津市長	土師器 陶磁器 瓦	14	津市美杉町下多気 2172 2173 2174 2175 2185 2186	多気北畠氏遺跡第 38 次金 国寺跡第 2 次	R2.1.20
R3.4.26	津市長	土師器、須恵器、陶器	1	津市納所町字蔵田 676-1、688-2、687、688-1、688-3、690-1、690-3、690-4	蔵田遺跡 R1-1 次	R2.1.20
R3.4.26	津市長	土師器、須恵器、陶器、土 錘	1	津市河芸町上野字中須 974-1 ほか 51 筆	中須遺跡 R1-1 次	R2.1.20
R3.6.8	志摩市長	石器	1	志摩市阿児町鵜方 387 番地 21	葛西川 A 遺跡	H29.11.1 5
R3.6.8	志摩市長	土器、石器	1	志摩市磯部町恵利原 1368、 1385-3、1698	恵利原遺跡推定地	H30.6.4
R3.6.8	志摩市長	石器	1	志摩市阿児町甲賀字浅野 3922 番 1	甲賀浅野B遺跡	H30.8.10
R3.6.8	志摩市長	土器、石器、金属器、ガラ ス玉	7	志摩市大王町畔名 28	泊古墳	R2.3.31
R3.6.8	志摩市長	土器	1	志摩市磯部町恵利原字脇ノ田 1471-1、1471-2、垣外崎 1475-1	恵利原遺跡	R2.7.1
R3.6.8	志摩市長	土器、石器、古銭、貝殻	1	志摩市阿児町立神 2837	立神遺跡	R2.10.22
R3.6.8	鈴鹿市長	土師器、灰釉陶器、山茶碗	1	鈴鹿市岡田一丁目9番1	岡太神社遺跡第8次	R2.10.19
R3.6.8	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市柳町 1712 番 2	中島遺跡	R2.10.7
R3.6.16	名張市長	須恵器、土師器	2	名張市夏見 3258、3257、3254-1、 3253-2、3259	坊垣遺跡	R2.10.22
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市外堀 77 番地 地内	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	瓦	3	桑名市吉之丸 5-1 番地先	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市吉之丸 10	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市三崎通 51 番地 地先	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市大字江場 430 番地 6 他 1 ヶ所(一般県道福島城南線)	寺跡遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	土師器・山茶碗・陶磁器	1	桑名市江場三丁目 135 番地 地先	勢以口遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市職人町 48 番地	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	土師器・山茶碗・陶磁器	1	桑名市大字江場字中縄 913 番 1	江場城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市大字江場字中縄 888-2、 889、890、887-2 の一部、887-4 の一部、887-5 の一部、887-6 の 一部、891-3 の一部	江場城跡	R2.12.15

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	7	桑名市鍛冶町 14 番地 地内	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	瓦	1	桑名市元赤須賀 26 番 1	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市本町 80 番地	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市長島町松ヶ島北島 157、 159、160、175-2	長島城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市職人町 12 番	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市京町 34 番地内	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	瓦	1	桑名市吉之丸 45、46	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市吉之丸 8-1 番地	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	山茶碗	1	桑名市大字赤尾字屋敷 2028 番の 一部	柳原遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市萱町地内(一般県道福島城南線)	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市吉之丸 45番 3、46番 2	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市新屋敷 126	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市新屋敷 16	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市川口町 35 番地先	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市吉之丸 10 番地 地内	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市三之丸 123番3	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市新屋敷 109 地内(一般県道 桑名四日市線)	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器	1	桑名市元赤須賀 28-1	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市掛樋 25 番地地内	桑名城下町遺跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市三之丸 113 番地 地先	桑名城跡	R2.12.15
R3.6.17	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市多度町柚井 1799 地内	多度 B 遺跡	R2.12.15
R3.6.24	度会町長	土器、土製品、石器、石製 品	977	度会郡度会町上久具字高山 44-2 他 30 筆	森添遺跡	S62.11.7
R3.7.6	明和町長	土師器、須恵器、石器片	21	多気郡明和町大字上野字古堀 77-6 外 3 筆	北野遺跡	R3.6.16
R3.7.12	鈴鹿市長	土師器・須恵器・重圏文軒 丸瓦・丸瓦・平瓦	25	鈴鹿市広瀬町字長塚 1248 番 1・ 1249 番、字荒子 1030 番	長者屋敷遺跡第 40 次	R2.11.26
R3.10.19	津市長	土師器、須恵器、陶器	2	津市納所町字蔵田 676-1、687、 688-1、688-2、688-3、690-1、 690-3、690-4	蔵田遺跡第7次	R2.12.23
R3.10.19	津市長	山茶碗	1	津市安濃町連部 125番 4	ゆふけ遺跡 R2-1 次	R2.10.12
R3.11.11	鈴鹿市長	瓦	1	鈴鹿市国分町地内	東植松遺跡範囲確認調査	R3.1.4
R3.11.11	鈴鹿市長	瓦、須恵器	1	鈴鹿市国分町地内	東植松遺跡第1次発掘調 査	R3.1.27
R3.11.11	鈴鹿市長	土師器、古瀬戸、常滑焼、 近世陶器、瓦	1	鈴鹿市稲生一丁目 4039 番、4041 番 2、4040 番 2	稲生城跡	R3.1.18
R3.11.11	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市郡山町 87番	大鳥居遺跡範囲確認調査	R3.1.18
R3.11.17	桑名市長	土師器、山茶碗、瓦	7	桑名市大字大福字寺跡 422-1、 423-1、424-1、425-1	寺跡遺跡	R3.2.4
R3.11.17	桑名市長	陶磁器、瓦	1	桑名市吉津屋町 47	桑名城下町遺跡	R3.2.4

## 3 国・県指定文化財に関する諸届等

令和3年4月1日から令和4年3月31日までに申請等が行われた指定文化財に関する現状変更等の諸届の状況は下記のとおりである。なお、すでに許可を得ている現状変更に関する期間変更のみの申請及び所在場所変更のうち元の場所に復する場合の届は含んでいない。

#### (1) 国指定文化財

#### ① 国宝・重要文化財

		現状変更		保存に影		防災施設		所有者	所在場	
文化財名称	種別	国	県・市 許可	響を及ぼす行為	毀損	機能低下	修理	変更	所変更	合計
旧長谷川家住宅	建造物						1			1
庫蔵寺	建造物					1				1
観菩提寺	建造物					1				1
町井家住宅	建造物				1					1
大村神社宝殿	建造物				1					1
木造阿弥陀如来立像 (善教寺)	彫刻								1	1
松浦武四郎関係資料	歴史資料								1	1
合計		0	0	0	2	2	1	0	2	7

#### ② 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状	変更	进生 机铝	/ 信口	∆≣∔
文化别石 <b>州</b>	作生力リ	国	県・市許可	滅失・毀損	復旧	合計
久留倍官衙遺跡	史跡		1			1
伊勢国分寺跡	史跡		1			1
明合古墳	史跡		1			1
多気北畠氏城館跡	史跡	3				3
松坂城跡	史跡	3		1		4
宝塚古墳	史跡		1			1
斎宮跡	史跡	16	25			41
水池土器製作遺跡	史跡		1			1
離宮院跡	史跡		1			1
旧林崎文庫	史跡	1				1
旧豊宮崎文庫	史跡		1			1
熊野参詣道 紀伊路 中辺路 大辺路 小辺路 伊勢路 熊野川 七里御浜 花の窟	史跡	6	1	2		9
上野城跡	史跡		10			10
旧崇広堂	史跡			1		1
伊賀国庁跡	史跡	1	1			2
伊賀国分寺	史跡		1			1
長楽山廃寺	史跡		1			1
城之越遺跡	名勝・史跡		2			2
諸戸氏庭園	名勝	4	4	3		11
三多気のサクラ	名勝			1		1
二見浦	名勝		3			3
合計		34	55	8		97

## ③ 天然記念物

₩ /V B+ &7 4h	現状変	更	滅失・毀損	復旧	合計	
文化財名称	国	県・市許可		1友口		
カモシカ			5		5	
オオサンショウウオ	17	11	8		36	
ネコギギ	16	16	2		34	
ヤマネ	1	2			3	
東阿倉川のイヌナシ自生地		1			1	
西阿倉川のアイナシ自生地		1			1	
田光のシデコブシ及び湿地植物群落		1			1	
大島暖地性植物群落		2			2	
セマルハコガメ			1		1	
御池沼沢植物群落	1	1			2	
大杉谷		1			1	
椋本の大ムク		1			1	
多度のイヌナシ自生地			2		2	
合計	35	37	18		90	

## (2) 県指定文化財

## ① 有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	毀損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
諸戸(宗)家住宅	建造物		1				1
旧三重県第三中学校校舎	建造物	1					1
合計		1	1	0	0	0	2

## ② 民俗文化財

文化財名称		現状変更	毀損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
越賀の舞台	有形民俗	1					1
合計		1					1

## ③ 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状	変更	滅失	復旧	所有者	合計
NIONS EIN	(主/33	県 市許		毀損		変更	шы
桑名城跡	史跡	1	3				4
杉谷遺跡	史跡	1					1
広古墳A群	史跡	1					1
東の追分・西の追分	史跡		1				1

津城跡	史跡		4			4
専修寺庭園	史跡・名勝	2	1			3
大河内城跡	史跡	1	1			2
田丸城跡	史跡	9				9
鳥羽城跡	史跡		1	1		2
旧越賀村郷蔵	史跡	1				1
おじょか古墳	史跡	1				1
真盛廟	史跡			2		2
城之越遺跡	史跡		2			2
蓑虫庵	史跡・名勝	3	2			5
伊奈冨神社庭園	名勝	1				1
稲生山の躑躅	名勝	2	2			4
宮川堤	名勝	1	1			2
合計		24	18	3		45

## ④ 天然記念物

文化財名称	現状	変更	滅失	復口	所有者	合計	
∠luxi-uii.	県	市許可	毀損	復旧	変更		
きりしまみどりしじみ	3					3	
嘉例川ヒメタイコウチ生息地	1					1	
篠立の風穴	2					2	
池ノ谷のモリアオガエル繁殖池	1					1	
おおだいがはらさんしょううお	3	3				6	
長太の大楠	2					2	
地蔵大マツ	2					2	
西の城戸の柊					1	1	
長徳寺の龍王櫻		1				1	
ジュロウカンアオイ自生地		2				2	
合計	14	6			1	21	

## 4 文化財の公開・普及

#### (1) 文化財関係の表彰

○令和3年度 令和3年秋の叙勲受章者 四日市市 石田曻三

#### (2) 三重県文化財講習会(第39回)

文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資するため、文化財保護に携わっている文化財所有者、管理者、三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財保護行政担当者等を対象として年 1 回、三重県指定文化財等所有者連絡協議会・三重県総合博物館と共催で講習会を行っている。令和3年度は申込制として一般の参加者にも公開したほか、撮影した動画を後日 YouTube(社文課 TV)で配信を行った。

日時	令和3年11月9日(火) 場 所 三重県総合文化センター 生涯学習センター棟 視聴覚室 参 加 者 58名						
テ ー マ	マ『地域の文化財をどう活かすか』						
内容	講 演 「市と地域と人で取り組む文化財の保存・活用・継承」 葛山 拓也 (四日市市教育委員会 社会教育・文化財課) 「四郷地区における文化財活用の取り組み」 古川 芳彦 (四郷郷土資料館館長) 「文化財で人を呼ぶ!〜伊賀市文化都市協会の取り組み〜」 吉川 和義 (公益財団法人 伊賀文化都市協会)						

#### (3) パネル展示

タ -	イトル	「三重の考古資料」
日	時	令和3年10月26日(火)~11月14日(日)
場	所	三重県総合博物館 3階学習交流スペース
内	容	朝熊山経ヶ峰経塚出土品(金剛證寺所蔵)、伊勢神島祭祀遺物(八代神社所蔵)、 三重県宝塚1号墳出土品(松阪市所蔵)、天白遺跡出土品(三重県所蔵)など

タイ	イン	「三重・石川・福井3県海女合同パネル展示」(三重会場)		
日	時	令和3年10月26日(火)~11月23日(祝・火)		
場	所	三重県立図書館2階 文学コーナー		
内	容	三重県・石川県・福井県3県の海女漁の習俗やその魅力を伝える展示、 三重県の海女漁の記録映像紹介 *石川会場・福井会場については、P.6参照		

#### (4) パンフレット等印刷物

「三重の考古資料」 2,000 部 考古資料を紹介するパンフレット

「仏像入門 三重のみほとけ」 2,000 部 仏像を紹介するパンフレット

「三重のステキな歴史的建造物(第4版)」 2,000部 建造物を紹介するパンフレット

「三重県ちょっと昔の建物めぐり(第2版)」2,500部 登録有形文化財(建造物)を紹介するパンフレット

「三重県の史跡と名勝」2,500部 史跡と名勝を紹介するパンフレット

「特別天然記念物 カモシカ」7,000部 カモシカの保護活動の取組を紹介するパンフレット

#### (5) 第63回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

近畿・東海・北陸ブロック 12 府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的として毎年度開催されている。令和3年度は和歌山県海南市で実施され、三重県からは県指定無形民俗文化財「かんこ踊」(松阪市松ヶ崎)が出演披露された。

日 時	令和3年11月7日(日)12:30~16:30
場所	海南市民交流センター(和歌山県海南市下津町下津)
内 容	大瀬の太鼓踊(和歌山県田辺市)、志那のサンヤレ踊り(滋賀県草津市)、 藤江のだんつく獅子舞(愛知県知多郡東浦町)、沓見御田植祭(福井県敦賀市)、 かんこ踊(三重県松阪市松崎浦町・松ヶ島町新出)、 西代神楽(大阪府河内長野市)、塩津のいな踊(和歌山県海南市)

## (6) 文化財保護強調週間(令和3年11月1日~7日) 市町関連行事の照会はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

#### (7) 文化財防火デー

○関連防火運動実施状況(令和4年1月26日以外に実施したものも含む)

	防災訓練	消防設備点検	防災指導	広報活動等
県	2	2	2	2
市	10	13	7	23
町	4	8	7	17
計	16	23	16	42

#### (6) 文化財保護の組織(令和3年4月1日現在)

社会教育・文化財保護課 課長 藤井 理江

有形文化財班			記念物・民俗文化財班		
班長	伊藤	裕偉	班長	中井	英幸
主幹兼係長	鈴木	昭子	係長	伊藤	文彦
主幹	西村	美幸	主任	渡辺	和仁
主査	上田	克彦	主任	中村	貴俊
主査	杉田	聡子	主任	宮原	佑治
主任	和澄	さやか	技師	水谷	侃司

## V 資料紹介

### 重要文化財(国:美術工芸品)石造燈籠

指 定 日:大正5年8月17日

所 在 地:名張市赤目町長坂 延寿院

所有者:延寿院

#### 概要

総高約 259.5 cm。花崗岩製。宝珠下部・屋根・火袋・中台・基礎・ 基壇は平面六角形、竿は円柱形。笠軒部 6 方に蕨手を配する。

令和3年度の修理事業に伴い、所有者である延寿院の了解を得て実測 調査を実施したので報告する。

#### 石造物の詳細

石材 修理事業に伴う表面清掃の結果、赤味を帯びた色調の石材であることが判明した。表面には2mm大前後の褐色粒子のほか気泡粒が見られる。これまで、本燈籠の石材は花崗岩とされてきたが、当地が室生火山群の一角であることを踏まえると、溶結凝灰岩のようにも見える。なお、竿部分を後補とする見解があるが、基壇下の敷石を除き同一の石材で造作されていると思われ、竿が他の石材と不調和な状態とは見えない。



1基

写真 1 石造燈籠 (修理後)

**宝珠** 先端一部を欠損するが、ほほ完存。下面には笠部材と組み合わせるための枘がある。裾部は六角形、受花は 12 枚の単弁に間弁を挟む。

**屋根** 蕨手の一部を欠損するが、ほぼ完存。平面六角形で、屋根曲線は照り起り。軒部は六方に蕨手を配す。宝珠部材が接続する上端は平面六角形の露盤となり、中央に枘孔がある。六方に延びる蕨手は上面に2条の沈線を配し、先端の蕨手部では両側面に渦巻きをあしらう。蕨手間の軒部は垂直に落とし、外側辺は蕨手側に上げる。下面は六角形の突帯状に整形し、火袋の外縁がこの内側に収まっている。

火袋 一部欠損するがほぼ完存。六面のうち対になる二面が開口。上下に三区画とし、下区は二区格狭間、中区は対になる火口以外は竪桟。上区は上下に二分し、上部に横連子、下部に竪連子を配する。中区の火口は縦 16.5 cm、横 17 cmの方形で、周囲に段をなす。段の内側上下四隅には、障子を取り付けるための直径 1.0 cm大の軸受が穿たれている。内側は、下面に直径約 28 cm、深さ約 1.5 cmに丸く彫り窪めて火床とし、上端は直径約 24 cmの円形で開口する。今回は解体していないため不明だが、中台との接続のため、火袋側に枘が設けられていると思われる。

**中台** ほぼ完存。平面六角形で上面には六角形二段の階を作り出す。上端は平坦。火袋部材との接続のため、中央には枘・枘孔があると考えられるが、今回の調査では未確認。側面は二区格狭間、下面は受花で 12 枚の主弁(単弁)に間弁を挟む。竿部材と接続する下端面に円形二段の階をなす。竿部材との接続のための枘・枘孔は今回の調査では不明だが、他事例からおそらく竿部材に枘、中台部材に枘孔があると考えられる。

**竿** 上端及び下端外縁部を一部欠損するが、ほぼ完存。上下端と中央に、2条の凹線間に鎬を削り出した竹の節状の節を作り出し、三節の間を滑らかに細くする。上・中節間に次の銘がある。

徳治二年<丁未>十一月 \*< >は割文字で「年」の横に配する

上端外縁部は中台下面とほぼ同じ大きさ。一方、基礎部材と接続する下端外縁は基礎上端径よりも小さい。基礎部材と接続のための枘・枘孔は今回の調査では不明だが、他事例からおそらく竿部材に枘、 基礎部材に枘孔があると考えられる。

基礎 ほぼ完存。平面六角形で、側面に二区格狭間、上面に 12 の主弁(複弁)と間弁を挟む。竿受座となる中央は削り出しで円形の段を形成し、側面には 12 枚の主弁(複弁)と間弁を配する受花座を表現す

る。上端外縁部は半周ほど土手状に盛り上がっている(よって竿の乗る中央が窪んだ状態)が、これが 当初からなのか、それとも後世の組み直しに伴う修正なのかは不明。

基壇 ほぼ完存。平面六角形で、側面は素面である。

**敷石** 台座の下には、一辺 126.6~127.6 cmの方形に組まれた敷石がある。中央に基壇が乗るため枚数 は不明だが、おそらく4石で構成されると考えられる。燈籠本体に比べやや黒色が強いが、石材は同質 であり、当初からのものと考えられる。

#### 石造物の特徴

全体として均整の取れた石造燈籠である。宝珠・笠(蕨手)・格狭間・蓮華座(反花座・受花)いずれも、銘にある徳治 2 (1307) 年が示す鎌倉時代後半の様相を示している。とくに、宝珠下や台座の竿受座に蓮弁を刻む特徴は大和(奈良県)の事例と共通性があり、同一系譜の工人による制作と考えられる。三重県を代表する石造燈籠と言ってよいであろう。

なお竿部材は、銘の状況および形態から後補の可能性が指摘されている。台座上端(竿が乗る)外縁部が半円ほど土手状に高まるのは異例なので、本資料が後世に何らかの改変(調整)が加えられている可能性を示唆する。また、本資料の近在地域である近畿地方の事例と比べれば、銘の筆致はやや硬いように見える。しかし、竿部材は他部材と同質・同色調である。今回の調査から竿部材の後補如何は明確にできないが、仮に後補だとしても、かなり精緻に調整されたものといえる。 (文責:伊藤裕偉)

#### 【文献】

川勝政太郎『燈籠』(集英社、1973年)

川勝政太郎『日本石造美術辞典』(東京堂出版、1978年)

藤澤典彦「石造物」(『三重県史』資料編美術工芸、三重県、2014年)



写真 2 石造燈籠上部



写真4 屋根頂部



写真3 宝珠部材



写真 5 屋根軒部



写真 6 屋根軒下部・火袋上部



写真7 火袋



写真8 火袋の火口(上部軸孔)



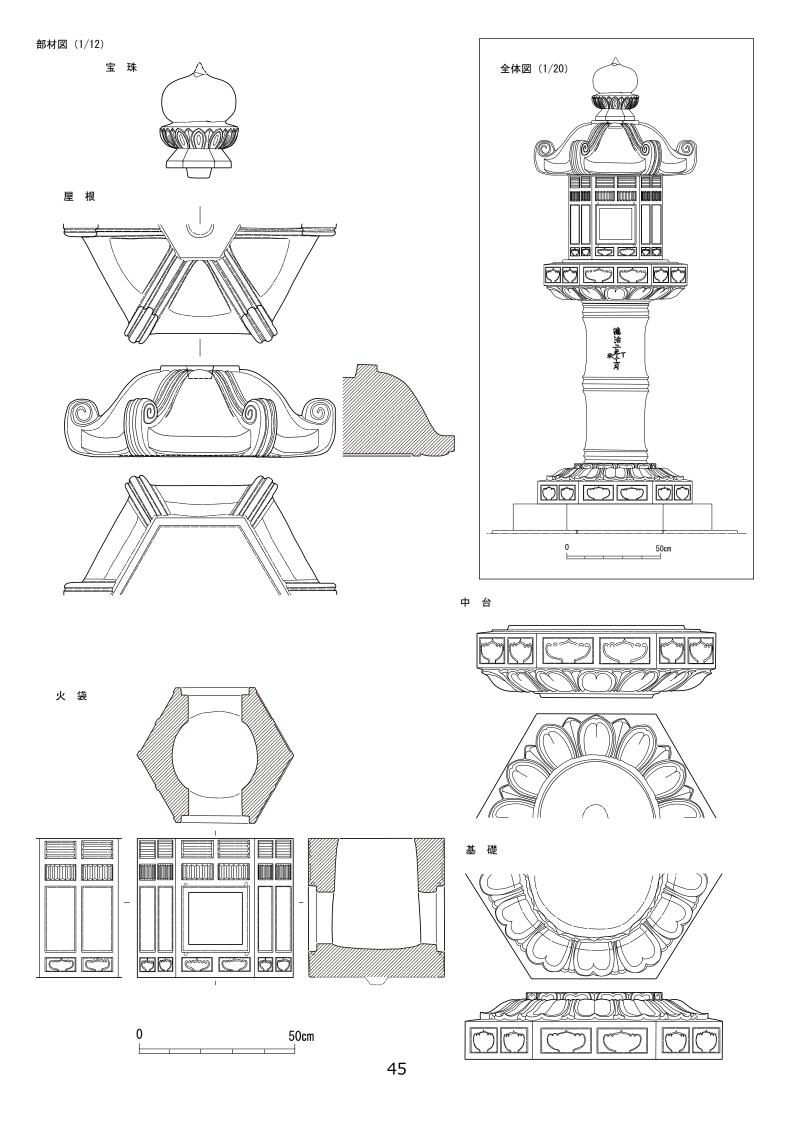
写真 9 中台



写真10 竿部(銘)



写真 11 基礎・基壇・敷石



# 三重県の文化財保護

令和3年度

癸行 令和5年2月 編集 三重県教育委員会

## 三重県内 国・県指定等文化財数

令和4年3月31日現在

	種別	国	県	3月 31 日現仕 計
	建造物(内、国宝 2)	25	44	69
	   絵画	20	44	64
	彫刻	67	114	179
( 有 重 形 亜		19	60	78
(有形文化財)	書跡・典籍・古文書(内、国宝文書3)	44	59	102
) 財	考古資料(内、国宝1)	10		41
	歴史資料	4		14
	小計	189		551
<del></del>	工芸技術	1	1	2
無形文化財	芸能	0	1	1
<u>(</u> 化 財	小計	1	2	3
	無形民俗文化財	10	38	48
民俗文化財	有形民俗文化財	1	25	26
化財	小計	11	63	74
	特別史跡	1	_	1
	特別天然記念物	2	67	2
	特別名勝及び天然記念物	1		1
	史跡	37	71	107
	史跡及び名勝	0	37 71 0 3 0 0	3
	史跡及び天然記念物	0	0	0
記 念 物	名勝	6	25	14
物	名勝及び史跡	1		1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物 (地域を定めず)	15	4	19
	天然記念物	21	78	99
	天然記念物及び名勝	1	1	2
	小計	85	166	251
伝統的建造物種	详保存地区(選定)	1	_	1
文化財の保存技	支術(選定)	0	0	0
記録作成等の技	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財(選択)			26
重要文化的景			0	0
登録有形文化則			301	
登録有形民俗文	文化財			1
登録記念物				2
小計			320	
総計		606	604	1210
ふるさと文化原	対の森	4		4